

289-15



化學研究所要覽

同所編

昭和十五年



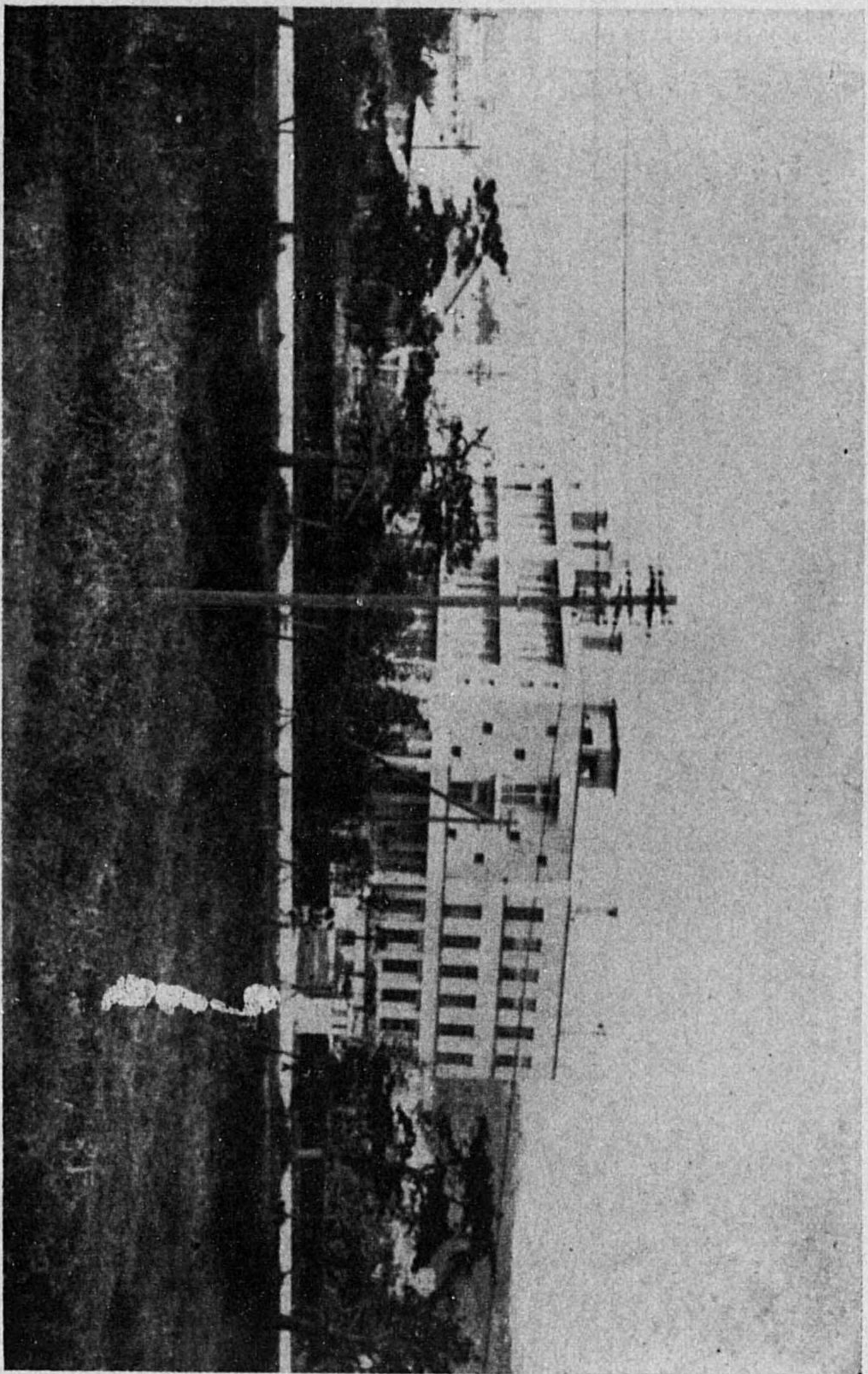
始



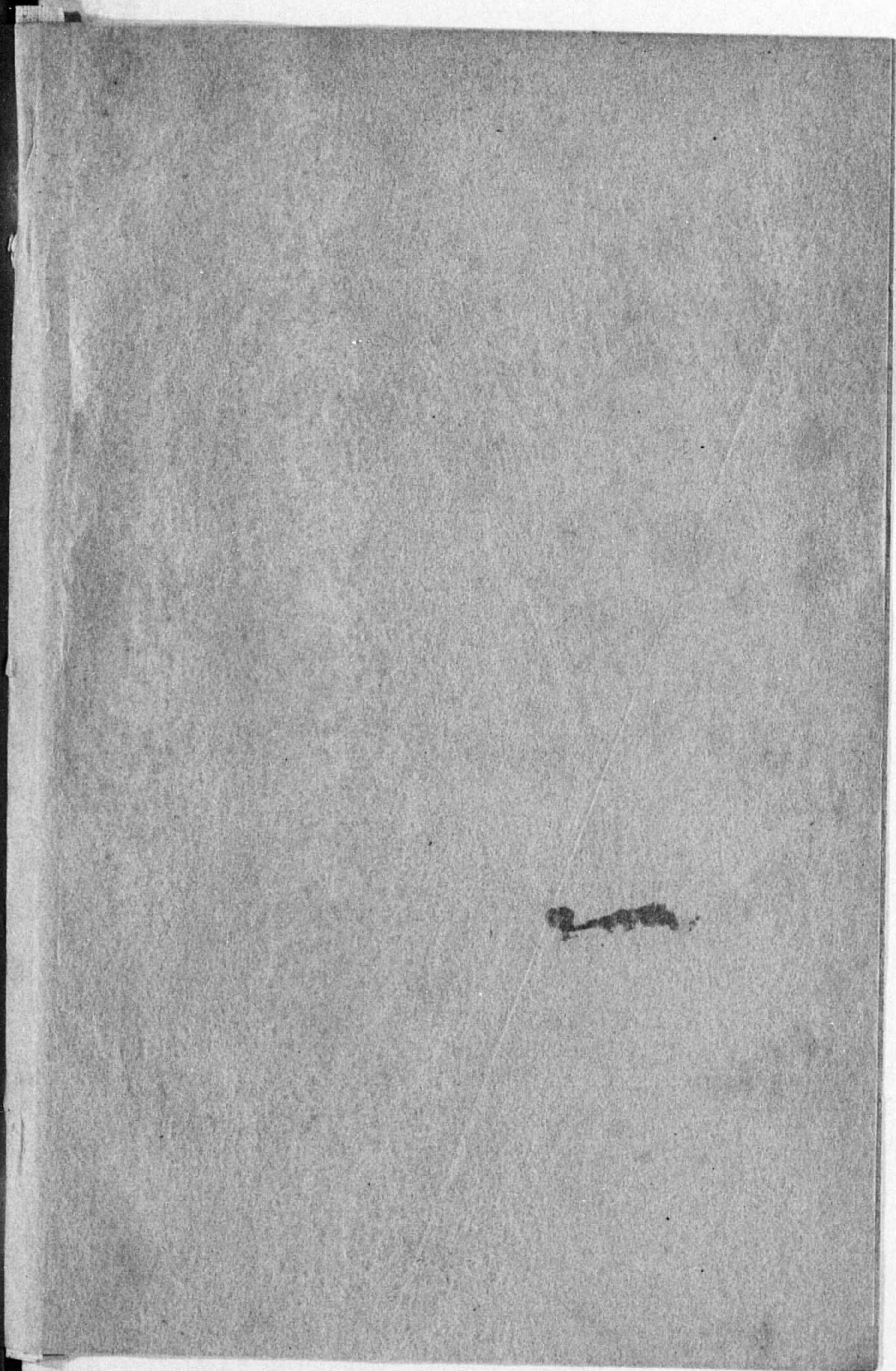
28
1

化學研究所要覽

(昭和十五年)



化學研究所本館



化學研究所要覽 (昭和十五年)

目次

一、沿	一、官	一、諸	職	研究	寄	敷地・建物及人造板原料採取地	特許	實用新案	商標	出版	舊職	略
略	規	程	員	事	附	地	權	權	權	圖	圖	
.....
(一)	(八)	(一〇)	(一七)	(三六)	(三六)	(三六)	(三六)	(三六)	(三六)	(三六)	(三六)	(三六)



沿革略

京都帝國大學ニ於テハ大正四年八月京都市上京區吉田二本松町ニ理科大學附屬トシテ化學特別研究所ヲ設ケ京都帝國大學理科大學教授久原躬弦監督ノ下ニ當時戰亂ノ爲輸入杜絶シ醫療上最モ必要トセラレタルサルバルサン類ノ研究及製造ニ從事シタリ大正八年十一月久原教授薨去ニ付京都帝國大學教授大幸勇吉監督ヲ命ゼラレ大正九年其ノ辭任ニヨリ京都帝國大學助教授松宮馨監督ヲ命ゼラレ大正十五年第五十一議會ニ於テ擴張豫算通過シタリ然ルニ京都帝國大學ニ於テハ豫テ化學ニ關スル一大研究機關ノ設立ヲ希望シ之ガ實現ヲ期シタルガ政府ニ於テモ其ノ必要ヲ認メ大正十五年十月勅令第三一三號ヲ以テ化學研究所官制ヲ公布シ化學研究所ヲ京都帝國大學ニ附置シタルニヨリ理學部化學特別研究所ハ之ヲ化學研究所ニ包括セシメ更ニ化學各般ニ亘ル研究ヲ開始スルコト、ナリタリ

大正十五年

十月四日 勅令第三一三號ヲ以テ化學研究所官制公布セララル
 同月同日 京都帝國大學教授近重眞澄所長事務取扱ヲ命ゼラル

十月五日 事務所ヲ京都帝國大學内ニ設置ス
同月同日 京都帝國大學理學部化學特別研究所ノ移管ヲ受ケ之ヲ以テ化學研究所
松宮研究室ヲ設置ス

昭和二年

三月四日 所長事務取扱京都帝國大學教授近重眞澄所長ニ補セラル
四月一日 近重研究室、喜多研究室、大杉研究室、前田研究室、堀場研究室、渡
邊研究室、近藤研究室、志方研究室ノ八研究室ヲ設置ス
十月二十六日 大阪府三島郡磐手村字古曾部ニ敷地四千五百坪ノ買収ヲ了ス
十月三十一日 大杉研究室ヲ廢シ鈴木研究室ヲ設ク

昭和三年

三月三十日 大阪府三島郡磐手村字古曾部ニ於テ研究室本館建築工事ニ着手ス

昭和四年

三月三十一日 研究室本館建築竣工
五月十五日 近重研究室、前田研究室、堀場研究室、近藤研究室、志方研究室及松

十二月十七日 宮研究室ノ一部移轉ス
勅令第三五三號ヲ以テ官制第六條及第七條中改正ノ結果助手四名書記
一名定員増加ス

昭和五年

四月一日 喜多研究室、渡邊研究室、鈴木研究室ノ一部移轉ス
五月十五日 大阪府三島郡磐手村本所ニ於テ開所式ヲ舉行ス
九月二十五日 所長京都帝國大學教授近重眞澄依願本官ヲ免セラル
同月同日 京都帝國大學教授喜多源逸所長ニ補セラル
十月二十七日 近重研究室ヲ廢ス
十月二十八日 宇野研究室ヲ設ク

昭和六年

一月一日 町村合併ニ依リ本所所在地大阪府三島郡磐手村字古曾部ハ大阪府三島
郡高槻町字古曾部トナル
六月三十日 實驗工場一棟建築竣工ス

昭和七年

六月十七日 喜多所長歐洲各國へ出張
同月同日 所員堀場信吉所長事務代理ヲ命セラル
同月同日 纖維ニ關スル研究室一棟建設寄附ヲ受ク
六月三十日 松宮研究室ヲ廢シ内野研究室ヲ設ク
十一月二十二日 工作室建築着工
十二月二十九日 喜多所長歸朝

昭和八年

三月二十五日 工作室建築竣工
七月七日 勅令第一八五號ヲ以テ官制第六條及第七條中改正ノ結果助手七名書記
二名ノ定員増加ス
八月三十日 中間試験工場建設用敷地トシテ一、八二六坪三五借入
十月二十六日 膠質藥品實驗工場建築竣工
十二月十五日 榮養化學實驗工場建築竣工

十二月二十七日 松本研究室ヲ設ク

昭和九年

七月三日 勅令第二一五號ヲ以テ官制第六條中改正ノ結果助手二名ノ定員増加ス
八月十五日 特殊硝子研究室着工

昭和十年

三月十五日 特殊硝子研究室建築竣工
六月十一日 纖維實驗室建築着工
八月八日 同實驗室建築竣工

昭和十一年

一月二十九日 電氣化學實驗室建築着工
二月十八日 變電室建築着工
三月十七日 電氣化學實驗室建築竣工
三月三十一日 變電室建築竣工
六月十一日 鈴木研究室ヲ廢ス

七月十八日 樺太敷香町ニツンドラ實驗工場及官舎建築着工
十月十五日 同工場及官舎建築竣工

昭和十二年

二月十六日 秩父宮同妃兩殿下高槻研究室臺臨アラセラル
四月二日 野津、澤井、武居研究室ヲ設ク
六月二十三日 纖維實驗室増築着工
七月十七日 合成石油試験工場建築着工
九月三十日 纖維實驗室増築竣工
十月十五日 渡邊研究室ヲ廢シ西村研究室ヲ設ク
十一月十三日 合成石油試験工場建築竣工
十二月二十四日 勅令第七百三十五號ヲ以テ官制第六條助手ハ專任十六人ヲ專任二十一人ニ改ム
第七條中書記ハ專任四人ヲ專任五人ニ改ム

昭和十三年

九月九日 サヴィオール製造研究室建築着工

昭和十四年

三月三十一日 サヴィオール製造研究室建築竣工
四月六日 荒勝研究室ヲ設ク
八月一日 勅令第五百二十三號ヲ以テ官制第六條中助手專任二十一人ヲ專任十九人ニ第七條中書記專任五人ヲ專任四人ニ改メ第八條第二項中助教教授ハノ下ニ通シテ七人トシヲ加フ
八月二十三日 硝子纖維試験工場、合成ゴム試験工場建築着工
十月七日 荻生研究室、木村研究室ヲ設ク
十二月二十二日 勅令第八百四十八號ヲ以テ第六條中助手專任十九人ヲ專任二十三人ニ第八條中通シテ七人ヲ通シテ九人ニ改ム

昭和十五年

一月十九日 硝子纖維試験工場、合成ゴム試験工場建築竣工
一月三十日 化學研究所副手規程制定

六月二十五日 勅令第四百二十三號ヲ以テ官制第六條中助手專任二十三人ヲ專任二十

二人ニ改ム

官制

勅令第三百十三號(大正十五年十月四日)

改正 昭和四年十二月十七日勅令第三百五十三號、同八年七月七日勅令第八十五號、同九年七月三日勅令第二百十五號、同十二年十二月二十四日勅令第七百三十五號、同十四年八月一日勅令第五百二十三號、同十四年十二月二十二日勅令第八百四十八號、同十五年六月二十五日勅令第四百二十三號

化學研究所官制

第一條 京都帝國大學ニ化學研究所ヲ附置ス

第二條 化學研究所ハ化學ニ關スル特殊事項ノ學理及應用ノ研究ヲ掌ル

第三條 化學研究所ニ左ノ職員ヲ置ク

所長
所員

助手
書記

第四條 所長ハ京都帝國大學教授ノ中ヨリ文部大臣之ヲ補ス

所長ハ京都帝國大學總長ノ監督ノ下ニ於テ化學研究所ノ事務ヲ掌理ス

第五條 所員ハ帝國大學ノ教授及助教授ノ中ヨリ文部大臣之ヲ補ス

所員ハ所長ノ監督ノ下ニ於テ研究ヲ掌ル

第六條 助手ハ專任二十二人判任トス上司ノ指揮ヲ承ケ研究ニ従事ス

第七條 書記ハ專任四人判任トス上司ノ指揮ヲ承ケ事務ニ従事ス

第八條 帝國大學教授ニシテ所長又ハ所員ニ補セラレタル者ニハ講座ヲ擔任セシメサルコトヲ得

前項ノ規定ニ依リテ講座ヲ擔任セサル教授及所員ニ補セラレ専ラ所務ニ従事スル助教授ハ通シテ九人トシ所屬帝國大學ノ定員外トス

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

諸 規 程

化學研究所商議委員會規程 (大正十五年十一月廿六日制定)

第一條 化學研究所ニ關スル重要ナル事項ヲ審議スル爲商議委員會ヲ置ク

第二條 商議委員ハ左ニ掲グルモノニ就キ所長之ヲ委囑ス

一、化學研究所常任委員

一、帝國大學書記官又ハ事務官 若干名

一、學識經驗アルモノ又ハ本所功勞者ニシテ商議委員會ニ於テ推薦シタルモノ

第三條 商議委員會ハ所長之ヲ召集シ其ノ議長トナル

第四條 商議委員會ハ委員過半數ノ出席アルニアラサレハ開會スルコトヲ得ス

第五條 議事ノ方法ハ商議委員會ニ於テ之ヲ定ム

化學研究所常任委員會規程 (大正十年十一月二十六日制定 昭和十五年五月二十九日改正)

第一條 化學研究所ノ常務ニ關スル重要事項ヲ審議スル爲常任委員會ヲ置ク

第二條 常任委員ハ醫學、工學、理學、農學ノ各科ニ於テ夫々教授タル所員中ヨリ三名宛

ヲ五選シ所長之ヲ委囑ス但シ所長ノ屬スル學科ニ於テハ二名トス

第三條 常任委員ノ任期ハ三年トス但シ重任ヲ妨ケス

第四條 常任委員會ハ所長之ヲ召集シ其ノ議長トナル

第五條 常任委員會ハ委員過半數ノ出席アルニ非サレハ開會スルコトヲ得ス

第六條 所長ハ化學研究所書記ニ常任委員會幹事ヲ命シ會務ヲ處理セシム

第七條 議事ノ方法ハ常任委員會ニ於テ之ヲ定ム

附 則

本規程ハ昭和十五年六月一日ヨリ之ヲ施行ス

化學研究所副手規程 (昭和十五年一月三十日制定)

第一條 化學研究所ニ副手ヲ置ク

副手ハ無給トス但シ事宜ニ依リ有給トナスコトヲ得

第二條 副手ハ大學院學生、學部卒業生若ハ之ト同等以上ノ學力ヲ有スル者ニ限り所長ノ

稟申ニ依リ總長之ヲ囑託ス

第三條 副手ハ上司ノ指揮ヲ承ケ學術技藝ニ關スル職務ニ従事ス

附 則

本規程ハ昭和十五年二月一日ヨリ之ヲ施行ス

化學研究所製品並試作品拂下規程 (昭和七年七月一日認可 昭和十二年十月一日改正)

第一條 化學研究所ニ於ケル製品並試作品ノ拂下ハ本規程ニ依ルモノトス

第二條 拂下ヲ爲スヘキ製品ノ種類及ヒ定價ハ別表ノ通りトス

第三條 定價ヲ附シ難キ製品並試作品ノ拂下價格ハ其都度所長ノ評價ニ基キ京都帝國大學總長之ヲ定ム

第四條 別表第一號ニ掲記スル製品ノ拂下ヲ受クルコトヲ得ル者ハ官公署、公共團體、醫師、藥劑師(現ニ藥品營業ヲ爲ス者)及ヒ藥種商トス

第五條 拂下ヲ受ケントスル者ハ化學研究所ニ別紙様式ノ申込書ヲ提出スヘシ

第六條 製品ノ拂下價格ハ之ヲ營業ノ目的ト爲ス者ニハ定價又ハ第三條ニ依リ定メタル價格ノ二割迄ヲ京都帝國大學總長ニ於テ指定シタル特約拂下人ニハ三割五分迄ヲ減スルコトヲ得

前項ノ場合ニ於テ前年度中拂下金額壹萬圓以上ノ者ニ對シテハ壹萬圓毎ニ壹分ヲ減シ四割迄ヲ減スルコトヲ得

第七條 官公署及公共團體ニ拂下タル場合ハ前條ノ規程ニ拘ラス減額スルコトヲ得

第八條 本規程ハ昭和七年七月一日ヨリ之ヲ施行ス

第九條 化學研究所製品拂下規程ハ之ヲ廢止ス

附則化學研究所製品種類

別表第一號	品名	種別	容量	單位
同	サヴィオールナトリウム	注射藥 (一號)	〇、一五瓦	十本入
同	ネオサヴィオール	同 (二號)	〇、三〇瓦	同
同		同 (三號)	〇、四五瓦	同
同		同 (四號)	〇、六〇瓦	同
同		同 (五號)	〇、七五瓦	同
同		同 (六號)	〇、九〇瓦	同

出スベシ

第二條 化學研究所長前條ノ願書ヲ受ケタルトキハ之ヲ化學研究所常任委員會ノ議ニ附シ其ノ受否ヲ決スルモノトス

第三條 化學研究所常任委員會ハ前條ニヨリ受理スベキモノト決定シタル事項ニ付テハ之ヲ擔當スベキ研究者ヲ選ビ其ノ合議ニ依リ研究期間及研究費額ヲ定メテ化學研究所長ニ報告スベシ

第四條 化學研究所長前條ノ報告ヲ受ケタルトキハ直ニ研究費納付ノ手續ヲ經テ研究擔當者ノ氏名、研究期間其他必要ナル事項ト共ニ之ヲ研究委託者ニ通知スベシ

第五條 研究委託者前條ノ通知ヲ受ケタルトキハ一箇月以内ニ研究費ヲ前納スベシ
研究委託者前項ノ期間内ニ研究費ヲ納付セザルトキハ研究ノ委託ヲ取消スモノトス

本細則ハ昭和八年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

(別紙省略)

職員

所長

京都帝國大學教授 工學博士 工學士 喜 多 源 逸

京都市左京區北白川伊織町六四(電)上七四六二

商議委員 (就任順)

化學研究所長 工學博士 工學士 喜 多 源 逸

京都市左京區北白川伊織町六四(電)上七四六二

化學研究所員 醫學博士 醫學士 前 田 鼎

京都市左京區北白川上池田町二二(電)上三五六

化學研究所員 理學博士 理學士 堀 場 信 吉

京都市左京區下鴨北園町七六(電)上三九五

化學研究所員 農學博士 農學士 近 藤 金 助

京都市上京區小山東花池町一(電)四六六〇二

化學研究所員

農學博士 農學士

志方 益三
京都市左京區吉田本町五
（電）上 五三四〇

ドクトル・メヂチーネ
醫學博士

荒木 寅三郎
東京市大森區新井宿ノ二二
八一（電）大森七六一七

理學博士 理學士

近重 眞澄
京都市右京區太秦安井馬場一
六二（電）壬生六五

化學研究所員

理學博士 理學士

宇野 傳三
京都市左京區岡崎東福ノ川二二

化學研究所員

醫學博士 醫學士

內野 仙治
仙臺市角五郎町三五

化學研究所員

醫學博士 醫學士

松本 信一
京都市左京區津土寺西田町六
一（電）上 八二二五

化學研究所員

理學博士 理學士

野津 龍三郎
京都市左京區北白川小倉町五
〇ノ二〇

化學研究所員

工學博士 工學士

澤井 郁太郎
京都市左京區鹿ヶ谷法然院町
二七（電）上 五八七八

化學研究所員

農學博士 農學士

武居 三吉
京都市左京區北白川上池田町
三七（電）上 七七二〇

化學研究所員

工學博士 工學士

西村 秀雄
京都市左京區吉田神樂岡町八

化學研究所員

醫學博士 醫學士

荻生 規矩夫
京都市左京區下鴨宮河町五七
（電）上 五〇一三

化學研究所員

理學博士 理學士

荒勝 文策
京都市上京區小山大野町三
三（電）西陣四四二六

化學研究所員

醫學博士 醫學士

木村 廉
京都市左京區吉田神樂岡町八
（電）上 二八七五

京都帝國大學事務官

文學士

吉田 孫一
京都市左京區吉田泉殿町八官
舍（電）上 九八〇番學内四七〇

京都帝國大學書記官

法學士

鐘江 富次
京都市左京區吉田泉殿町一〇
官舍（電）上 九八〇番學内七〇

京都帝國大學事務官

法學士

福原 義人
京都市左京區北白川西町官舍
（電）上 九八〇番 學内五四

化學研究所員

農學博士 農學士

志方 益三
京都市左京區吉田本町五
（電）上 五三四〇

ドクトル・メヂチーネ
醫學博士

荒木 寅三郎
東京市大森區新井宿ノ二二
八一（電）大森七六一七

理學博士 理學士

近重 眞澄
京都市右京區太秦安井馬場一
六二（電）壬生六五

化學研究所員

理學博士 理學士

宇野 傳三
京都市左京區岡崎東福ノ川二二

化學研究所員

醫學博士 醫學士

內野 仙治
仙臺市角五郎町三五

化學研究所員

醫學博士 醫學士

松本 信一
京都市左京區津土寺西田町六
一（電）上 八二二五

化學研究所員

理學博士 理學士

野津 龍三郎
京都市左京區北白川小倉町五
〇ノ二〇

化學研究所員

工學博士 工學士

澤井 郁太郎
京都市左京區鹿ヶ谷法然院町
二七（電）上 五八七八

研 究 部

一、喜多研究室

所 員	所 員	所 員	所 員	所 員	所 員	所 員	所 員
京都帝國大學教授	京都帝國大學教授	京都帝國大學助教授	京都帝國大學助教授	京都帝國大學助教授	京都帝國大學助教授	京都帝國大學助教授	京都帝國大學助教授
喜 多 源 逸	櫻 田 一 郎	兒 玉 信 次 郎	木 村 和 三 郎	堀 尾 正 雄	隅 田 武 彦	李 升 基	河 東 準

所 員	研究囑託	研究囑託	研究囑託	研究囑託	助 手	助 手	助 手	研究員	研究員	研究員
京都帝國大學助教授	京都帝國大學助教授	京都帝國大學助教授	京都帝國大學助教授	京都帝國大學助教授	工學士	工學士	工學士	工學士	工學士	工學士
古 川 淳 二	西 原 利 夫	菅 原 菅 雄	逢 坂 佐 七	小 西 行 雄	橋 本 義 一 郎	平 尾 說 市	川 上 博	河 村 治 郎	小 林 惠 之 助	岡 村 誠 三

一、堀場研究室

助 手	助 手	講 師	研究 囑託	研究 囑託	所 員	所 員	所 員	所 員	助 手
		京都帝國大學 醫學士	京都帝國大學 醫學士	京都帝國大學 醫學士	京都帝國大學 醫學士	京都帝國大學 醫學士	京都帝國大學 醫學士	京都帝國大學 醫學士	
理學士 山北逸郎	理學士 小野宗三郎	醫學士 外山修	醫學士 萩原篤太郎	醫學士 小田切端穂	醫學士 久米泰三	醫學士 後藤廉平	醫學士 李泰 (在外研究中)	醫學士 堀場信吉	伊丹二三雄

一、前田研究室

研究 囑託	所 員	研究 補助	研究 補助	研究 補助	研究 補助	研究 補助	研究 補助	研究 補助	研究 員	研究 員
京都帝國大學 醫學博士	京都帝國大學 醫學士									
醫學士 明石修三	醫學士 前田鼎	醫學士 谷口英夫	醫學士 光木八重子	醫學士 宮谷信五郎	醫學士 堀勝	醫學士 白石博	醫學士 湯淺幸雄	醫學士 島田久吉	醫學士 近土 (應召)	醫學士 田中正三

一、宇野研究室

研究補助 久次米正明
研究補助 中原收

所員 京都帝國大學醫學博士 宇野傳三

所員 京都帝國大學醫學博士 平田秀樹

助手 醫學士 大坪(應召中)之

一、内野研究室

所員 東北帝國大學醫學博士 内野仙治

研究囑託 京都帝國大學醫學士 井上硬

研究囑託 京都帝國大學醫學士 笹川久吾

一、松本研究室

研究囑託 醫學博士 醫學士 盛彌壽男

講師 醫學博士 醫學士 荒木新太郎

研究員 醫學士 醫學士 服部保彦

研究員 醫學士 醫學士 蛭田由次

研究員 醫學士 醫學士 島津(應召中)雄

研究補助 醫學士 醫學士 河原田正通

研究補助 醫學士 醫學士 酒井徹

研究補助 醫學士 醫學士 上田利美

研究補助 醫學士 醫學士 濱田逸夫

所員 京都帝國大學醫學教授 松本信一

研究囑託 京都帝國大學醫學士 小笠原登

研究囑託 醫學博士 醫學士 舟橋高信

研究事項

喜多研究室

一、纖維素及一般纖維に関する研究
一、特殊人造纖維の製造に関する研究

研究員	研究員	研究員	研究員	助手	研究囑託	研究囑託	研究囑託	所員	所員	所員	所員
藥學士	工學士	理學士	工學士	工學士	工學士	工學博士	工學博士	工學博士	工學博士	工學博士	工學博士
楠岡	小川	河村	村上	逢坂	西原	李	隅田	櫻田	喜多		
瀨村	林惠	村治	上	行	佐利	升	武	田	源		
正誠	之助	治郎	博	雄	七	夫	基	彦	郎	逸	
致三											

研究員	研究員	研究員	研究員	研究員	研究員	研究員	研究員	研究員	研究員	研究員	研究員	研究員	研究員	研究員	研究員	研究員	研究員	研究員	研究員	研究員		
工學士	工學士	理學士	農學士	工學士	農學士	工學士	理學士	經濟學士	工學士	工學士	工學士	工學士	理學士	工學士	工學士	工學士	工學士	工學士	工學士	工學士	工學士	
井上	平田	木下	石原	秋月	横幕	松田	横山	立入	川崎	目代	吉武	道堯	古川	平林	陶山							
良三	正義	徹郎	正夫	康夫	之次	順次	鹿之	明	三郎	涉	春男	繁治	武彦	清	英成							

前田研究室
一、細菌及絲狀菌の化學的研究

一、人造ゴム人造皮革及人造樹脂製造に關する研究

研究員	研究員	所員	所員	研究員	研究員	研究員	研究員	研究員	研究員	研究員	助手	助手
工學士	工學士	工學士	工學博士	工學士	工學士	理學士	理學士	工學士	理學士	工學士		
隅谷	川田	古川	喜多	田中	村田	竹崎	松村	牧野	原野	舟原	平尾	橋本
威雄	淳茂	源二	逸	正義	嘉夫	彰眞	彰眞	正三	秀一	渡一	說市	義一郎

一、パルプ原料及パルプ製造に關する研究
一、油脂化學及其の應用の研究
一、ペンヂン合成に關する研究

研究囑託員	所員	所員	所員	所員	研究員	研究員	所員	所員	研究補助	研究補助	研究員	研究員
工學博士	工學士	工學博士	工學博士	工學博士	農學士	工學博士	工學博士				工學士	
菅原	河東	兒玉	喜多	喜多	福田	堀尾	喜多			島田	近土	牛尾
菅原	菅原	菅原	菅原	菅原	菅原	菅原	菅原			久吉	應召	晴隆
雄準	雄準	雄準	雄準	雄準	雄準	雄準	雄準			吉中	隆中	行志

堀場研究室
一、觸媒化學の研究

所員 醫學博士 前田 鼎
研究囑託 醫學博士 明石 修三
助手 伊丹 二三雄

一、高壓觸媒化學の研究

所員 理學博士 堀場 信吉
講師 理學士 外山 修
助手 理學士 小野 宗三郎

一、量子化學の研究

所員 理學博士 久米 泰三
研究員 理學士 瀧本 恒太
研究補助 山脇 豊彦

一、金屬表面の研究

所員 理學博士 李 泰圭
研究囑託 理學士 萩原 篤太郎

一、爆發反應の研究

助手 理學士 屋代 雄三

一、親水コロイドの研究

所員 理學博士 堀場 信吉
所員 理學士 後藤 廉平

一、「オルガノゾル」の理論研究

助手 理學士 小野 宗三郎

一、「オルガノゾル」の應用研究

助手 理學士 山北 逸郎

一、新船底塗料製造に関する研究

助手 桐田 一吉

近藤研究室

一、大豆の利用に関する研究

研究員 下元 貞雄

所員 農學博士 近藤 金助

一、魚貝肉の營養化學的研究

助手 森 茂 樹

一、蛋白分解酵素の利用に關する研究

研究員 農學博士 波多腰 ヤス

一、ビタミンCの生理化學的研究

研究員 農學士 藤村 吉之助

一、蛋白材料の利用に就ての研究

研究員 農學博士 近藤 金助

助手 森 茂 樹

研究員 農學士 下村 弘

一、花に關する營養化學

研究員 農學士 信濃 榮

一、食物の改善が動物の體格、壽命及び繁殖に及ぼす影響

研究員 農學博士 近藤 金助

研究員 農學士 信濃 榮

研究補助 森 秀 策

一、ビタミンCに關する研究

研究員 農學士 滿田 久輝

一、完全營養食糧の製造に就ての研究

研究員 農學博士 近藤 金助

研究員 農學士 藤村 吉之助

一、各種蛋白質の物理的性質に就ての研究

研究員 農學博士 近藤 金助

助手 森 茂 樹

研究員 農學士 下村 弘

一、各種の蛋白質が有する生理的特殊性能に關する研究

研究員 農學博士 近藤 金助

研究員 農學士 滿田 久輝

一、アミノ酸に關する研究

研究員 農學士 林 義 男

一、果實類の營養化學的研究

研究員 農學士 福原 貞介

志方研究室

一、ツンドラ利用に関する研究

- A ツンドラ地帯調査
- B ツンドラ地帯開發に関する研究
- C ツンドラ人造板(ツンドラライト)製造に関する研究
- D ツンドラライト製品の物理的並に化學的研究
- E ツンドラライト塗器に関する研究
- F ツンドラライト塗裝並に加工に関する研究
- G 炭化ツンドラライトに関する研究
- H 耐火性ツンドラライトに関する研究
- I ツンドラ活性炭素製造に関する研究
- J ツンドラを原料とする防寒防熱器具の研究
- K ツンドラを原料とする肥料の研究

所員 農學博士 志方益三
 所員 農學博士 館 勇
 研究囑託 農學士 藤井宰右

一、ツンドラ糖化並に代用燃料としてのツンドラの研究

研究員 農學士 關根和雄
 研究補助 藤木金之助
 研究員 農學士 辰巳忠次

一、硬質人造板の製造に関する研究

一、纖維性可塑體の研究

所員 農學博士 志方益三
 所員 農學博士 館 勇
 研究囑託 農學士 藤井宰右
 研究補助 藤木金之助

一、電氣界面攪亂の理論並に實驗的研究

- A 有機物の含有水分の研究
- B 低周波並に高周波電磁波吸收に関する研究

所員 農學博士 志方益三
 講師 農學士 上田靜男
 研究補助 久次米正明

一、膠質電氣化學並に有機電氣化學研究

一、人絹バルブに關する研究

一、タンニン並にタンニン代用品に關する研究

宇野研究室

一、工業用並に工藝用合金に關する研究

一、金屬並に合金の電子的性質に關する研究

所員	農學博士	志方益三
講師	農學士	上田靜男
研究員	農學士	鈴木信

所員	農學博士	志方益三
講師	農學士	本多眞一

研究員	農學士	辰巳忠次
-----	-----	------

所員	理學博士	宇野傳三
----	------	------

所員	理學博士	平田秀樹
----	------	------

助手 理學士 大坪 (應召) 之

内野研究室

一、臟器組織の生化學的研究

一、腫瘍組織の生化學的研究

所員	醫學博士	内野仙治
講師	醫學博士	荒木新太郎
研究員	醫學士	蛭田由次郎

研究員		島津和雄
研究補助		河原田正通

一、蛋白質並に蛋白分解酵素作用の研究

一、磷脂質に關する研究

所員	醫學博士	内野仙治
研究員	工學士	服部保彦

所員	醫學博士	内野仙治
研究補助		酒井徹

一、微生物の生化学的研究

所員 醫學博士 内野仙治
講師 理學博士 荒木新太郎

一、臓器の病態生理化学並に治療化学に関する研究

所員 醫學博士 内野仙治

研究囑託 醫學博士 井上硬

研究囑託 醫學博士 盛彌壽男

研究補助 上田利美

研究補助 河原田正通

研究補助 酒井徹

一、超音波及び極超短波の生物に及ぼす影響

研究囑託 醫學博士 笹川久吾

松本研究室

一、膠質醫藥の臨床實驗的研究

所員 醫學博士 松本信一
研究囑託 醫學博士 小笠原登

一、ワクチン成分の應用に関する研究

研究囑託 醫學博士 舟橋高信

研究員 重栖親行

研究員 石田重信

研究員 濱田仁生

研究員 山下朝橘

研究員 齋藤慧

澤井研究室

一、二相より成る硝子の研究

一、銅赤硝子の研究

一、無アルカリ硝子の研究

一、硝子纖維に関する研究

所員 工學博士 澤井郁太郎

所員 工學博士 澤井郁太郎

講師 工學士 嶺正男

助手 河村圭造

一、光學ガラスに關する研究

研究員 熊谷國嗣
研究補助 脇坂仙一

所員 工學博士 澤井郁太郎
助手 小田禾多造

一、固體間の化學反應機構の研究

所員 工學博士 澤井郁太郎

研究補助 中川淨信

研究補助 前川文道

研究補助 奥野勝之助

研究補助 堤伸夫

野津研究室

一、「アセチレン」の化學に關する研究

所員 理學博士 野津龍三郎

研究員 理學士 國近三吾

一、アセタアルデヒドとホルマリンの縮合物に關する研究

所員 理學博士 野津龍三郎

助手 理學士 藤井晴一

一、炭素結鎖分裂生成機構に關する研究

所員 理學博士 野津龍三郎

研究員 理學士 林一郎

武居研究室

一、羊毛及其製品の防蟲加工に關する研究

所員 農學博士 武居三吉

研究員 宮島式郎

一、防蟲劑の衛生學的研究

所員 農學博士 武居三吉

研究員 醫學博士 八木深

一、デリス根の有効成分に関する基礎及應用の研究

一、除蟲菊有効成分の定量に関する研究

一、殺蟲植物成分に関する研究

一、植物ホルモンの合成に関する研究

西村研究室

所員	農學博士	武居三吉
研究員		宮島式
研究員		大野稔

所員	農學博士	武居三吉
助手	農學士	若園三
研究員		大野稔

所員	農學博士	武居三吉
研究員	農學士	三井哲夫

所員	農學博士	武居三吉
研究員	農學士	三井哲夫
研究員	農學士	高野武之助

一、超チユラルミンの研究

一、マグネシウム合金の研究

一、焼結による金屬材料の製造

一、合金鐵製造の基礎的研究

荒勝研究室

一、原子人工變轉に関する研究

所員	工學博士	西村秀雄
----	------	------

研究員	工學士	今木一夫
研究補助		田中

研究補助		津田昌利
------	--	------

助手	マイスター オブ エングス コロシアム	渡邊曉
----	------------------------------	-----

研究補助		大谷寛男
研究補助		市川敏夫

所員	理學博士	荒勝文策
助手		植村吉明

一、人工放射性能の應用と其の研究

所員 理學博士 荒勝文策
研究囑託 理學士 萩原篤太郎

一、緩速度ニウトロンに依るウラニウム原子核の分裂

所員 理學博士 荒勝文策
研究囑託 理學士 萩原篤太郎

一、種々の原子核の示す緩速度ニウトロンの吸収作用

所員 理學博士 荒勝文策
研究囑託 理學士 萩原篤太郎

荻生研究室

一、有機金屬化合物の合成に關する研究

一、アルゼノベンゾール誘導體の作用本態に關する研究

一、アルゼノベンゾール誘導體の製造並に研究

一、アルゼノベンゾール誘導體の酸化に關する研究

所員 醫學博士 荻生規矩夫

一、淋巴催進物質に關する研究

所員 醫學博士 荻生規矩夫
助手 吉岡政七

一、藥物の併用による作用の變化に關する研究

所員 醫學博士 荻生規矩夫
研究員 醫學士 三並達夫

一、有機アンチモン化合物體の研究

所員 醫學博士 荻生規矩夫
所員 理學博士 中井利三郎

助手 醫學士 岳中典男
 研究員 醫學士 平田輝
 研究補助 乾(應召) 貞夫
 研究補助 友野 元
 研究補助 金石輝子
 一、一般藥物の毒性検査用動物に關する基礎的研究
 研究員 理學士 山内 彦
 研究員 醫學士 三並 達夫

木村研究室

一、血清類の乾燥に關する研究
 一、サソリ毒の化學的及免疫學的研究

所員 醫學博士 木村 廉
 研究員 醫學士 大月 明

寄附

寄附名稱	寄附ノ目的	金額	寄附年月	寄附者住所氏名
高木奨勵資金	堀場研究室ニ於ケル研究費補助	六百圓	昭和四年一月	兵庫縣兵庫郡魚崎町横屋高木與太郎
日本レイヨン奨勵資金	喜多研究室ニ於ケル纖維工業ニ關スル研究費	貳千圓	昭和七年五月	大阪市東區安土町二丁目三〇番地日本レイヨン株式會社 取締役社長 菊池 恭三
横田奨學資金	喜多研究室ニ於ケル「アスファルト」ノ應用ニ關スル研究費	壹千五百圓	昭和七年五月	大阪市西區橋通リ九丁目株式會社 工英社 取締役 横田 佐右衛門
建 物	纖維工業ニ關スル研究室	壹棟 (價格壹千圓)	昭和七年三月	尼ヶ崎市宮内町二丁目九〇番地 逢坂 佐七
三共奨學資金	鈴木研究室ニ於ケル研究費補助	壹千五百圓	昭和七年六月	東京市日本橋區室町三丁目〇番地 三共株式會社 取締役 鹽原 又策
杉山奨學資金	近藤研究室ニ於ケル大豆ノ利用ニ關スル研究費	參千圓	昭和七年七月	東京市麴町區丸ノ内二丁目六番地 豐年製油株式會社 取締役社長 杉山 金太郎
晒粉同業會奨學資金	喜多研究室ニ於ケル人造絹絲用苛性曹達研究費	參千圓	昭和八年八月	東京市丸ノ内曹達晒粉同業會内 大日本人造肥料株式會社 外八社 代表者 石川 一郎

寄附名稱	寄附ノ目的	金額	寄附年月	寄附者住所氏名
井上、石川、佐野、植松、獎學資金	志方研究室ニ於ケル滿洲材ハルブ研究費	五千圓	昭和九年三月	東京市麴町區上手三番町一四番地 井上源之丞 代表者 井上源之丞
雨潤會獎學資金	堀場研究室ニ於ケル治癩劑研究費	貳千圓	昭和九年四月	神奈川縣鎌倉町由比濱 雨潤會 代表者 陸奥 廣吉
中山獎學資金	堀場研究室ニ於ケル研究費補助	五百圓	昭和九年六月	大阪市北區堂島濱通一丁目一番地 中山 太一
第二晒粉同業會獎學資金	喜多研究室ニ於ケル人造絹絲用苛性曹達研究費	參千圓	昭和九年九月	東京市麴町區丸ノ内一丁目六番地 曹達晒粉同業會 石川一郎 代表者 石川一郎
第二共獎學資金	鈴木研究室ニ於ケル研究費補助	壹千五百圓	昭和九年七月	東京市日本橋區室町三丁目二番地 三共株式會社 鹽原 又策 取締役
西尾獎學資金	喜多研究室ニ於ケル研究費補助	五百圓	昭和九年七月	兵庫縣武庫郡精道村芹屋古新田 西尾 秀男 五九三
壽原獎學資金	鈴木研究室ニ於ケル農産物利用ニ關スル研究費	壹千五百圓	昭和十年七月	共成株式會社 壽原英太郎 取締役社長
三菱獎學資金	渡邊研究室ニ於ケル冶金研究費	貳千圓	昭和十年十月	三菱鐵業株式會社 三谷 一二 取締役社長
紅野獎學資金	鈴木研究室ニ於ケル農産物利用ニ關スル研究費	壹千五百圓	昭和十年五月	西宮市石在町一三番地 紅野善三郎
大阪製鍊獎學資金	渡邊研究室ニ於ケル研究費	壹千圓	昭和十年五月	大阪製鍊株式會社 小野義夫 取締役社長
堀場獎學資金	化學研究所堀場研究室研究費	五千圓	昭和十年八月	京都帝國大學教授 堀場 信吉
野村海外獎學資金	志方研究室ニ於ケル研究費補助	六百圓	昭和十年二月	野村海外事業部 細田 秀造 部長
大日本除虫菊獎學資金	武居研究室ニ於ケル除虫菊利用ニ關スル研究費	壹千圓	昭和十年五月	大日本除虫菊株式會社 社長 上山勘太郎
豐年製油獎學資金	近藤研究室ニ於ケル大豆利用ニ關スル研究費	五千圓	昭和十年五月	豐年製油株式會社 取締役社長 杉山金太郎
住友合成石油獎學資金	喜多研究室ニ於ケル液體燃料研究費	拾萬圓	昭和十年五月	株式會社 住友化學工業株式會社 住友本會社
野村獎學資金	志方研究室ニ於ケル研究費補助	五百圓	昭和十年七月	野村獎學會 野村 徳七 理事長

寄附名稱	寄附ノ目的	金額	寄附年月	寄附者住所氏名
井上、石川、佐野、植松、獎學資金	志方研究室ニ於ケル滿洲材ハルブ研究費	五千圓	昭和九年三月	東京市麴町區上手三番町一四番地 井上源之丞 代表者 井上源之丞
雨潤會獎學資金	堀場研究室ニ於ケル治癩劑研究費	貳千圓	昭和九年四月	神奈川縣鎌倉町由比濱 雨潤會 代表者 陸奥 廣吉
中山獎學資金	堀場研究室ニ於ケル研究費補助	五百圓	昭和九年六月	大阪市北區堂島濱通一丁目一番地 中山 太一
第二晒粉同業會獎學資金	喜多研究室ニ於ケル人造絹絲用苛性曹達研究費	參千圓	昭和九年九月	東京市麴町區丸ノ内一丁目六番地 曹達晒粉同業會 石川一郎 代表者 石川一郎
第二共獎學資金	鈴木研究室ニ於ケル研究費補助	壹千五百圓	昭和九年七月	東京市日本橋區室町三丁目二番地 三共株式會社 鹽原 又策 取締役
西尾獎學資金	喜多研究室ニ於ケル研究費補助	五百圓	昭和九年七月	兵庫縣武庫郡精道村芹屋古新田 西尾 秀男 五九三
壽原獎學資金	鈴木研究室ニ於ケル農産物利用ニ關スル研究費	壹千五百圓	昭和十年七月	共成株式會社 壽原英太郎 取締役社長
三菱獎學資金	渡邊研究室ニ於ケル冶金研究費	貳千圓	昭和十年十月	三菱鐵業株式會社 三谷 一二 取締役社長
紅野獎學資金	鈴木研究室ニ於ケル農産物利用ニ關スル研究費	壹千五百圓	昭和十年五月	西宮市石在町一三番地 紅野善三郎
大阪製鍊獎學資金	渡邊研究室ニ於ケル研究費	壹千圓	昭和十年五月	大阪製鍊株式會社 小野義夫 取締役社長
堀場獎學資金	化學研究所堀場研究室研究費	五千圓	昭和十年八月	京都帝國大學教授 堀場 信吉
野村海外獎學資金	志方研究室ニ於ケル研究費補助	六百圓	昭和十年二月	野村海外事業部 細田 秀造 部長
大日本除虫菊獎學資金	武居研究室ニ於ケル除虫菊利用ニ關スル研究費	壹千圓	昭和十年五月	大日本除虫菊株式會社 社長 上山勘太郎
豐年製油獎學資金	近藤研究室ニ於ケル大豆利用ニ關スル研究費	五千圓	昭和十年五月	豐年製油株式會社 取締役社長 杉山金太郎
住友合成石油獎學資金	喜多研究室ニ於ケル液體燃料研究費	拾萬圓	昭和十年五月	株式會社 住友化學工業株式會社 住友本會社
野村獎學資金	志方研究室ニ於ケル研究費補助	五百圓	昭和十年七月	野村獎學會 野村 徳七 理事長

寄附名稱	寄附ノ目的	金額	寄附年月	寄附者住所氏名
鹽水港製糖株式會社化學研究所糖類研究獎學資金	野津研究室ニ於ケル研究費補助	壹千圓	昭和十五年七月	鹽水港製糖株式會社 社長 檜 哲
渡邊俊雄礦石研究獎學資金	礦石處理ノ研究費	六百圓	昭和十五年一月	京都市左京區北白川追分町八七三 渡邊 俊雄
中村ユキキ獎學資金	堀場研究室ニ於ケル研究費	參百圓	昭和十五年二月	京都市中京區新町通丸太町下ル 中村 ユキキ
株式會社十全商會獎學資金	武居研究室ニ於ケル糖密代表品ノ研究費	壹千圓	昭和十五年三月	株式會社十全商會 專務取締役 根 本 内 記
大倉鐵業株式會社獎學資金	西村研究室ニ於ケル「マクネシウム」合金研究費	五百圓	昭和十五年三月	大倉鐵業株式會社 取締役會長 島 岡 亮 太郎
古河電氣工業株式會社獎學資金	西村研究室ニ於ケル金屬材料ノ研究補助	貳千圓	昭和十五年四月	東京市麴町區丸ノ内二丁目八番地 古河電氣工業株式會社
野村獎學會獎學資金	志方研究室ニ於ケル研究費補助	六百圓	昭和十五年七月	野村獎學會 理事長 野 村 德 七
三井鐵山株式會社獎學資金	堀場研究室ニ於ケル炭化水素添加ノ反應力學其他研究費	貳千圓	昭和十五年八月	三井鐵山株式會社 代表取締役會長 尾 形 次 郎

寄附名稱	寄附ノ目的	金額	寄附年月	寄附者住所氏名
日本自動車工業株式會社獎學資金	喜多研究室ニ於ケル研究費	壹千圓	昭和十五年九月	日本自動車工業株式會社 取締役會長 小 川 菊 造
日本物理化學獎學資金	堀場研究室ニ於ケル研究費	參千圓	昭和十五年十月	日本物理化學研究會 會長 大 幸 勇 吉
日本物理化學獎學資金	堀場研究室ニ於ケル研究費	參千圓	昭和十五年六月	日本物理化學研究會 會長 大 幸 勇 吉
株式會社壽屋獎學資金	志方研究室ニ於ケル「ツンドラー」研究費	五百圓	昭和十五年七月	株式會社壽屋 社長 島 井 新 治 郎
住友合成ゴム獎學資金	喜多研究室ニ於ケルゴム研究費	五萬圓	昭和十五年十二月	住友化學工業株式會社 住友 電氣工業株式會社 住友 化學工業株式會社
住友液體燃料獎學資金	喜多研究室ニ於ケル液體燃料研究費	拾五萬八千圓	昭和十五年二月	住友 化學工業株式會社 住友 鐵業株式會社
第一工業製藥株式會社獎學資金	志方研究室ニ於ケル研究費	五百圓	昭和十五年二月	第一工業製藥株式會社 取締役社長 小 野 茂 平
京城紡織株式會社獎學資金	喜多研究室ニ於ケル纖維ニ關スル研究費	壹萬圓	昭和十五年四月	京城紡織株式會社 社長 金 季 洙

敷地・建物及人造板原料採取地

敷地	面積	備考
大阪府三島郡高槻町	七、〇〇四	
京都市左京區吉田二本松町	六〇〇	
樺太敷香町	一一、四一七	人造板工場敷地
計	二〇、〇二一	

建物	構造	坪數	備考
高槻研究室	鐵筋コンクリート四層建	延一、〇三二、五	研究室、事務室
同實驗工場	鐵骨コンクリート葺平家建	四五、〇	纖維素實驗室
同	木造平家建	二七七、五	人造板、膠質藥品、營養化學、纖維素各實驗工場
同 附屬家	鐵筋コンクリート平家建	二四、〇	變電室
同	木造平家建	四三、〇	管理舍、食堂
京都研究室	鐵筋コンクリート造及鐵骨造	六〇、〇	

樺太ツンドラ實驗工場	木造平家建	一八一、五	製板、仕上工場及官舎
高槻研究室	鐵筋コンクリート造	二二〇、六	サゾイオール實驗室
同	木造	二五、七	同 西翼附屬家及管理舍
京都研究室	基礎及腰壓鐵筋コンクリート造上部	一八四、一	合成石油試驗工場
高槻研究室	鐵骨平家建波型スリート葺	一八八、一八	合成ゴム硝子纖維實驗室
人造板原料採取地	面積	備考	
樺太敷香郡幌内川沿岸	五、五二〇		
同 多來加湖岸	二、七五三		
同 振戸川沿岸	一一、八二〇		
同 散江郡矢向	一、八三五		
同 郡幌内川上流沿岸	三、五〇〇		
計	二五、四二八	二五、六四〇町歩	

特許權

特許年月日	特許番號	名 稱	發 明 者
昭和二、三、一八	第七四〇六號	電解還元ニヨル「サルバルサン」製造法	講師 中田 久和
昭和三、二、四	第七三八二號	寫真感光劑製造法	所 員 堀場 信吉 石井 新次郎
昭和四、五、六	第八三五五號	銅電解液ヨリ活性炭素ニテ砒素ヲ除却スル方法	所 員 渡邊 俊雄 小川 健一 小島 鎮雄
昭和四、六、三	第八三五五號	銀亞鉛・銅ノ三元合金	研究所 員 近重 眞澄 上野 收藏
昭和四、九、二	第八三三九號	泥炭製板裝置	所 員 志方 益三 助手 佐藤 金次郎
昭和四、二、七	第八〇三三號	泥炭ヨリ「コルク」及其他ノ代用板ヲ製造スル方法	所 員 志方 益三

昭和五、二、二〇	第八五〇五號	同 上 (追加)	所 員 志方 益三
昭和五、七、三	第八三九〇號	牛乳又ハ乳製品ヨリ「ザイタミン」類ヲ含ム含窒滋養劑ヲ製造スル方法	所 員 近藤 金助 助手 藤村 吉之助
昭和五、七、七	第八四二四號	電氣製板方法 (第八四〇二三號ノ追加)	所 員 志方 益三
昭和七、三、三九	第九三二三號	高溫測長計	所 員 澤井 郁太郎
昭和七、九、二八	第九三三二號	「エルカ」酸ノ製法	研究員 木村 和三郎
昭和七、二、三〇	第九四三〇號	錫鐵及ビ其他ノ金屬ヲ含有スル溶液ヨリ錫ヲ分離回收スル方法	所 員 渡邊 俊雄 助手 野滿 朝亮
昭和八、七、二三	第一〇九九號	接觸劑ノ製造法	所 員 堀場 信吉 馬場 日出男 清田 瑞穂

昭和九、四、九	第一〇五七三號	「ツンドラ」ヲ以テ塗裝セル保温保冷容器製造方法	講師 志方益三 員 佐藤金次郎
昭和九、四、二	第一〇五六三號	膠質「ミル」	同 堀場信吉 同 小田切瑞穂 同 馬場日出男 同 宮崎安太郎
昭和九、四、三	第一〇五八四〇號	硬剛人造板製造方法（第八七四一四號ノ追加）	助所 手員 志方益三 所 堀場信吉
昭和九、四、二八	第一〇五九四號	乾式光電池	同 堀場信吉 所 堀場信吉
昭和九、五、九	第一〇六〇三號	高燒戻硬化性「アルミニウム」合金	助所 手員 村上野 所 堀場信吉
昭和九、五、九	第一〇六〇三號	高時効硬化性「アルミニウム」合金	助所 手員 村上野 所 堀場信吉
昭和九、六、二八	第一〇七二四號	銅又ハ其合金ノ臘銀着色法	研究員 宇野傳三 員 田村計三

昭和九、四、五	第一〇五〇七號 第一〇五〇八號 第一〇五〇九號	「ツンドラ」並ニ泥炭ヨリ人造板ヲ製造スル方法	講師 志方益三 員 佐藤金次郎
昭和九、二、三	第一〇五〇三號	水及有機溶劑ニ不溶性ナル物質ノ「オルガノソル」ヲ製造スル方法	同 堀場信吉 所 堀場信吉
昭和九、一、三〇	第一〇四七三號	錫ヲ金屬錫ニ鐵ヲ低級酸化物トシタル後銅鹽ヲ主トスル溶媒ヲ以テ處理スル錫石鑛ノ處理方法	助所 手員 野滿朝亮 所 堀場信吉
昭和九、一、三〇	第一〇四七三號	熱處理ニ依リ硬化セシメタル銀合金	研究員 宇野傳三 員 吉田定
昭和八、二、七	第一〇三八七號	固形活性炭素ノ製造方法	研究員 志方益三 員 長沼清一
昭和八、九、四	第一〇三六〇號	含錫不純溶液ヨリ酸化銅ヲ加ヘテ錫ヲ沈澱分離スル方法	助所 手員 野滿朝亮 所 堀場信吉
昭和八、七、四	第一〇三二三號	鑛滓ヲ原料トスル吸濕劑ノ製造方法	所 堀場信吉 員 飯田敏行

昭和二、七、三	第二六二二號	「モリブデン」又ハ「タングステン」ヲ含ム化合物ノ處理方法	講師 渡邊 俊雄 野滿 朝亮
昭和二、七、四	第二六七八號	透析又ハ濾過用膜層ノ製造法	所員 喜多 源逸 菅野 源一郎
昭和二、八、三	第二六〇八號	燒戻硬化シタル「コバルト」合金	所員 宇野 傳三 中村 茂壽
昭和二、八、七	第二六九七號	「ツンドラ」ヨリ可塑物原料製造方法	所員 志方 益三 藤井 宰右
昭和三、七、一〇	第二〇六四號	「ヴァナヂン」鑛又ハ「モリブデン」鑛ノ處理方法	所員 渡邊 俊雄 野滿 朝亮
昭和三、九、二	第二六四號	植物性蛋白質ヨリ可塑角質物ノ製造方法	所員 近藤 孝雄 山田 孝雄
昭和三、一、三	第二三八〇號	動物性蛋白質ノ重合硬化法	所員 近藤 孝助 山田 孝雄

昭和九、六、六	第一〇七二五號	銅又ハ其合金ノ紫金着色法	所員 宇野 傳三 田村 計三
昭和九、八、二八	第一〇七四〇號	「アルミニウム」輕合金	所員 宇野 傳三 村上 芳三
昭和一〇、七、二四	第二二七〇一號	燒戻硬化セシメタル「コバルト」青銅	所員 宇野 傳三 中村 定
昭和一〇、七、二四	第二二七〇三號	「タングステン」鑛ヲ含ム鑛石ノ處理方法	講師 渡邊 俊雄 野滿 朝亮
昭和一〇、九、二四	第二三三三號	燒戻硬化性「コバルト」眞鍮	所員 宇野 傳三 林 茂壽
昭和二、四、八	第二五〇九六號	「タングステン」ヲ含ム鑛石ノ處理方法	講師 渡邊 俊雄 野滿 朝亮
昭和二、七、三	第二六二〇號	「モリブデン」又ハ「タングステン」ヲ含ム化合物ノ處理方法	講師 渡邊 俊雄 野滿 朝亮

特許年月日	特許番號	名	稱	發明者
昭和二、一、三	第一三三〇號	植物性蛋白質ノ製造方法		研究員 近藤孝助
昭和三、三、三	第一四〇三號	大豆利用ノ副産物ヨリ活性炭ヲ製造スル方法		研究員 近藤金助
昭和三、一〇、六	第一六八四號	發熱化學反應利用蒸氣發生裝置		囑託員 菅原信次郎
昭和三、三、五	第一七五五號	「エムルジョン」式中空「ヴィスコース」人造纖維製造法		講師 喜多田源逸
昭和四、六、五	第二〇三三號	泥炭ヲ處理シテ純白ノ製紙用纖維ヲ抽出分離スル方法		所員 志方益三
昭和四、二、二	第二三九五號	硝子纖維製造方法		所員 萩原和夫
昭和五、一、八	第二四〇六號	硝子綿製造方法		所員 澤井郁太郎
昭和五、二、六	第二四八七號	「アリアル」化不飽和脂肪酸類ノ高壓接觸還元「アリアル」高級「アルコール」類ノ製法		所員 木村和敏

實用新案權

登錄年月日	實用新案番號	名	稱	發明者
昭和五、二、四	第二三七〇六號	ベニヤ板		所員 志方益三
昭和七、九、九	第二六〇八五號	分解式濾過器		研究員 木村和三郎 助手 政所政治郎

商標權

商標登錄番號	名	稱	類別	登錄年月日
第三八三四號	ネオシルバール		第一類	昭和七、二、三
第三三三三號	ネオメルクゾル		第一類	昭和八、五、一〇
第三三七六號	化研		第十二類	昭和八、五、六
第三四八五號	ツンドライト		第七十類	昭和八、七、四
第三四三五號	オルゾル		第一類	昭和八、六、六
第三六九五號	オルゾル		第一類	昭和一〇、二、七

出版

一、化學研究所講演集第一輯（昭和四年一月發行）

內容

所長	近重眞澄
所員	近重眞澄
所員	喜多源逸
所員	工學博士 喜多源逸
所員	農學博士 近藤金助
所員	工學博士 渡邊俊雄
所員	農學博士 志方益三
所員	理學博士 堀場信吉
所員	工學博士 喜多源逸
所員	農學博士 鈴木文助
研究囑託	工學士 澤井郁太郎

電氣分銅電解液清淨劑としての活性炭素

芳香族アルシン酸の電解還元について
昇華に因つて得たる亜鉛及びカドミウム
内に於ける微結晶配列に就て

一、化學研究所講演集第二輯（昭和六年一月發行）

內容

研究囑託	工學士 澤井郁太郎
所員	工學博士 喜多源逸
所員	理學士 今堂健雄
所員	農學博士 志方益三
助手	農學士 佐藤金次郎
研究員	理學士 木田裕次
所員	工學博士 渡邊俊雄
研究員	工學士 小川健一

牛乳の無機成分に就て

所員 農學博士 近藤金助

接觸觸媒作用の理論に就て

研究補助 森茂樹

銀銅亜鉛系の研究

所員 理學博士 堀場信吉

電氣界面攪亂に關する研究(第二報)

研究員 理學博士 上野收藏

助手 農學博士 志方益三

研究員 理學士 木田裕次郎

研究員 農學士 河内山一郎

研究員 農學士 田中一穆郎

研究員 農學士 福渡七郎

所員 理學博士 宇野傳三郎

所員 工學博士 喜多源逸

所員 工學博士 渡邊俊雄

一、獨逸油脂工業標準試驗法第一部 (昭和四年十一月發行)

譯者 工學士 木村和三郎

ベリリウムの金相學

纖維素に關する二―三の研究

硫化混合鐵の處理に就て

一、化學研究所學術報告第一號 (昭和四年十一月發行)

內容

光に依る膠質の生成(第二報)
銅膠質の生成

所員 理學博士 堀場信吉
理學士 石井新次郎

醋酸纖維素皮膜製造及び紡絲試驗(第一報)
醋酸纖維素の品質と皮膜の強度との關係

所員 工學博士 喜多源逸
工學士 菅野源一郎

同 上 (第二報)
皮膜製造條件と皮膜の性質との關係

所員 工學博士 喜多源逸
工學士 菅野源一郎

同 上 (第三報)
醋酸纖維素紡絲に就て

所員 工學博士 喜多源逸
工學士 植松達巳

同 上 (第四報)
醋酸纖維素の溶液の粘度、伸絲能力及
び絲の強度に關する觀察

所員 工學博士 喜多源逸
工學士 増田周三

同 上 (第五報)

所員 工學博士 喜多源逸
工學士 喜多源逸



ビスコースに関する研究(第二報)
 ビスコースの比粘度に就て(一)
 ビスコース熟成中粘度變化の型式

所員

工學博士 喜多源逸
 工學士 松山紀陽作

同 上(2)
 ヴィスコースの流出速度
 ヴィスコースに関する研究(第二報)
 ヴィスコース液熟成中の表面張力に就て

所員

工學博士 喜多源逸
 工學士 岩崎振一郎
 工學士 中島正作

蝟油不飽和脂肪酸の成分に就て
 リノレン酸の臭素誘導體に就て
 油脂の新恆數ロダゲン價及び其應用(第一報)
 遊離ロダゲン溶液の調製及びロダゲン價の測定

工學士 木村和三郎
 工學士 木村和三郎
 工學士 木村和三郎
 工學士 増田周三郎
 工學士 岩崎振一郎
 工學士 喜多源逸

同 上(第二報)
 不飽和脂肪酸に對する遊離ロダゲンの選擇的作用
 同 上(第三報)
 遊離ロダゲンに依る油脂一新分析法
 ポーラログラフに依る銅醋鹽の研究(第一報)
 同 上(第二報)

所員

工學士 木村和三郎
 工學士 木村和三郎

ポーラログラフに依る醱酵生成物の研究(第一報)
 同 上(第二報)
 ケトン酸(2)

所員

農學博士 志方益三郎
 農學博士 庄司謙次郎
 農學士 木田裕次

鉛亜鉛の含銀硫化混合鑛の濕式冶金法に
 關する研究(一)(四)

所員

工學博士 渡邊俊雄
 農學士 庄司謙次郎
 農學博士 志方益三郎

鉛亜鉛硫化混合鑛の濕式冶金法に於ける
 蒼鉛の動作(一)(二)

所員

工學博士 渡邊俊雄
 農學士 庄司謙次郎
 農學博士 志方益三郎

The determination of the vapour pressures
 of sodium and potassium chlorides.

所員

理學博士 堀場信吉
 農學士 木田裕次
 農學博士 庄司謙次郎

On the decomposition of carbon monoxide
in the presence of reduced nickel.
(preliminary report)

所 員 理學博士 堀 場 信 吉

Über die ungesättigten Fettsäuren des
Chrysalidenöles.

理學士 李 泰 圭

Über die Bromderivate der Linolensäure.

工學士 木 村 和 三 郎

The influence of salts on the iso-electric
behavior of the protein.

所 員 農學博士 近 藤 金 助

On the iso-electric point of glutenin.

所 員 農學士 林 常 孟 助

On organic compounds of arsenic. Pt. IV.
Reaction between the Grignard reagent
and arsenic trisulphide.

所 員 理學士 松 宮 馨

Organic compounds of arsenic. Pt. V.
The electrolytic reduction of 3-nitro-4-
hydroxyphenylarsinic acid.

講 師 農學士 林 常 孟

Organic compounds of arsenic. Pt. VI.
Electrolytic reduction of some aryl-
arsinic acids.

所 員 理學士 松 宮 馨

Über die Zustandsänderung des auf Glas
niedergelegten Silberspiegels bei der
Erhitzung.

講 師 理學士 中 田 久 和

Über die Schrumpfung des Glasfadens
beim Erhitzen.

研究囑託 工學士 澤 井 郁 太 郎

Über die Schrumpfung des Glasfadens
beim Erhitzen

研究囑託 工學士 澤 井 郁 太 郎

On the arrangements of micro-crystals
in zinc and cadmium obtained by
sublimation.

所 員 理學士 山 本 利 道

人絹強度増進の一方法

所 員 工學博士 喜 多 源 逸

エルシン酸分離の一新方法

所 員 工學士 木 村 和 三 郎

砒素の有機化合物に就て(第一報)
グリニャール試薬と三鹽化砒素の反應

所 員 理學士 松 宮 馨

アンチモンの有機化合物に就て(第一報)
 α 、ナフチル、マグネシウムプロマイド
 とアンチモンの無機化合物との反応、トリ、
 α ナフチルスチビン及其誘導體
 砒素の有機化合物に就て(第二報)
 グリニヤール試薬と三酸化砒素の反應

同上(第三報)
 三鹽化砒素と水銀の α 、ナフチル化合
 物との反應

電氣分銅電解溶液清淨劑としての活性炭素

一、化學研究所講演集第三輯 (昭和八年三月發行)

内容

鑛物及金屬工場より出る廢物と其の利用
 電氣界面攪亂に關する研究(第三報)

所員	理學士	松宮馨
所員	理學士	松宮馨
講師	理學士	中井實
所員	理學士	松宮馨
所員	工學博士	渡邊俊雄
所員	工學士	小川健一
所員	工學博士	渡邊俊雄
所員	農學博士	志方益三
所員	農學士	福渡七郎
研究員	農學士	藤井靜男
所員	農學士	藤村吉之助
所員	農學士	近藤金助
所員	農學士	森茂樹
研究員	理學博士	平田秀樹
研究員	理學士	田中嘉穂
研究員	理學博士	平田秀樹
研究員	理學士	丸山勉
研究員	理學士	丸山勉
研究員	理學士	丸山勉
研究員	理學博士	堀場信吉
研究員	理學博士	李泰圭
研究員	工學博士	澤井郁太郎
研究員	工學博士	澤井郁太郎
研究員	工學博士	西田守雄

栄養分の最も都合よい形態

電鑄によつて得たる金、銅及び鉛の結晶組織
 纖維狀組織を成せる電鑄金屬内に於ける
 微結晶共通軸の方向
 不飽和脂肪酸の化學(第四報)
 不飽和脂肪酸の化學(第六報)
 不飽和脂肪酸の化學(第七報)
 接觸觸媒作用の物理化學的研究
 硝子研究2-3の問題
 鍍滓を原料とする硝子2-3の性質

所員	農學博士	近藤金助
助手	農學士	藤村吉之助
研究員	農學士	森茂樹
研究員	理學博士	平田秀樹
研究員	理學士	田中嘉穂
研究員	理學博士	平田秀樹
研究員	理學士	丸山勉
研究員	理學士	丸山勉
研究員	理學士	丸山勉
研究員	理學博士	堀場信吉
研究員	理學博士	李泰圭
研究員	工學博士	澤井郁太郎
研究員	工學博士	澤井郁太郎
研究員	工學博士	西田守雄

錫の濕式製鍊に就て

サルバルサンに就て

膠質の世界(通俗講演)

合金の固態溶解度に関する研究(第一報)

所員	工學博士	渡邊俊雄
助手	工學士	野滿朝亮
講師	理學士	中井實
所員	理學博士	堀場信吉
所員	理學博士	宇野傳三
研究員	理學士	吉田定三
研究員	理學士	香取三郎

一、化學研究所講演集第四輯 (昭和九年六月發行)

内容

錫鍍の濕式製鍊(續報)

合金の燒戻硬化に関する研究(第一報)

合金の燒戻硬化に関する研究(第六報)

所員	工學博士	渡邊俊雄
助手	工學士	野滿朝亮
所員	理學博士	宇野傳三
所員	理學士	村上芳三
研究員	理學博士	宇野傳三
研究員	理學士	村上芳三

酸素及水素の結合機構

人造石油及び代用液體燃料(特別講演)

國產原木と國產人絹パルプ問題(特別講演)

血壓降下性物質の研究(第一報)

芳香屬ニアルシン酸及びその還元生成物に就て(第一報)

脂肪酸誘導體の研究(第十一報)

不飽和脂肪酸の化學(第九報)

不飽和脂肪酸の化學(第十一報)

數例の食物養分量て對する考察

榮養に関する通則(特別講演)

一、化學研究所講演集第五輯 (昭和十年八月發行)

内容

紡絲時におけるウイニコース流出の機構に就て

研究員	理學士	村上芳三
講師	理學博士	李泰圭
所員	工學博士	喜多源逸
所員	農學博士	志方益三
研究員	農學士	土岐正雄
研究員	理學士	中田久和
研究員	工學士	木村和三郎
講師	理學士	丸山勉
講師	理學士	丸山勉
助手	農學士	藤村吉之助
助手	農學士	藤村吉之助
所員	農學博士	近藤金助
研究員	工學士	神保紳三郎

人絹バルブ用材の研究(第二報)

研究員 工學士 田中國吉

纖維素誘導體溶液の透電的研究(第一報)

研究員 農學士 馬鐘國

纖維素誘導體溶液の透電的研究(第二報)

研究員 工學士 赤木一彦

白絹病菌の纖維素分解酵素に就きて(第一報)

研究員 工學士 李升基

人造板の研究(第四報)

助 手 農學士 藤村吉之助

人造板の研究(第五報)

講 師 農學士 佐藤金次郎

硬質人造板の研究

講 師 農學士 佐藤金次郎

電氣界面攪亂に関する研究(第五報)

所 員 農學博士 志方益三

亞酸化銅の粒子の大きさの測定に就て

助 手 農學士 藤井宰右

所 員 農學博士 志方益三

濕式銅冶金の副産物として亜鉛及びコバルトの同收に就て

所 員 工學博士 渡邊俊雄

シルミン組織に関する研究(第三報)

研究員 理學士 田川昇

紫金及び臘銀の新製作法

研究員 理學士 小藤甫

鯛肉蛋白の分別

研究員 理學士 田村計三

絲狀菌の化學的組成

研究員 須原 喬

血壓降下性物質の研究(第四報)

研究員 農學士 土岐正雄

腫瘍の生化學的研究(第一報)

所 員 醫學博士 内野仙治

商科用合金に就て(特別講演)

研究員 理學博士 宇野傳三

滿洲國に於けるパルプ原料(特別講演)

所 員 農學博士 志方益三

一、化學研究所講演集第六輯（昭和十一年六月發行）

内 容

液體の固體に對する接觸角の測定	助 手	理學士	後藤 廉平
錫鐵の濕式製鍊（第六報）	所 員	工學博士	渡邊 俊雄
不飽和脂肪酸の研究（第十二報）	講 師	工學博士	野 滿朝亮
不飽和脂肪酸の研究（第十五報）	講 師	理學士	丸 山 勉
不飽和脂肪酸の研究（第十六報）	講 師	理學士	丸 山 勉
光電壓効果 Photovoltaic Effect に就て（特別講演）	研究囑託	理學博士	速 水 永夫
細菌の化學的組成	研究員	醫學士	明 石 修三
トリパノソミアージスのハロゲン化反應に就て	研究員	醫學士	鳥 邊 亮逸
家兔脾臓の蛋白分解酵素作用の研究（第一報）	研究員	醫學士	岡 冬 太郎
家兔脾臓の蛋白分解酵素作用の研究（第二報）	研究員	醫學士	岡 冬 太郎

腫瘍の生化學的研究（B第一報）

腫瘍の生化學的研究（B第一報）	所 員	醫學博士	内 野 仙治
ポリエチレン酸ロダニツドのハロゲン化反應に就て	研究補助		飯 田 敏行
電氣界面攪亂に關する研究（第六報）	講 師	工學博士	木 村 和三郎
電氣界面攪亂に關する研究（第六報）	所 員	農學博士	志 方 益三
電氣界面攪亂に關する研究（第八報）	助 手	農學士	福 渡 七郎
電氣界面攪亂に關する研究（第八報）	所 員	農學博士	志 方 益三
合金の燒灰硬化組織に關する研究（第十報）	助 手	農學士	上 田 靜男
合金の燒灰硬化組織に關する研究（第十報）	研究員	理學士	江 村 孝之
蛋白の分子量に就て（特別講演）	研究員	理學士	林 茂 壽
大阪に於ける金屬製鍊工業の現在及其の將來（特別講演）	所 員	農學博士	近 藤 金助
大阪に於ける金屬製鍊工業の現在及其の將來（特別講演）	所 員	工學博士	渡 邊 俊雄

一、化學研究所講演集第七輯（昭和十二年八月發行）

電解隔膜法に依る苛性曹達をウイスコース製造に使用するの可否に就て	研究員	工學士	隅 田 武彦
----------------------------------	-----	-----	--------

水素價測定装置に就て

ラメーン工場に於ける銀の回收

超デユラルミンの研究(第一報)

低アルカリ硝子と其特性

デフテリヤの他動免疫に關する實驗的研究

デフテリヤの經氣道的免疫に關する實驗的研究

微毒の再歸療法に於ける免疫學的研究

脂肪酸アミノスルフォン酸縮合體に就て

樺太ツンドラ地帯調査報告(第一報)

コバルトを含有する銅、アルミニウム輕合金の焼戻硬化組織に及ぼすマンガン及マグネシウムの影響に就きて

講師 理學士 松原文夫

研究員 理學士 田丸山勉

所員 工學博士 西村秀雄

所員 工學博士 澤井郁太郎

研究員 醫學士 齋藤昌二

研究員 醫學士 濱田仁生

所員 工學博士 山下朝橘

所員 工學博士 木村和三郎

所員 農學博士 谷口英夫

講師 農學士 志方益三

助手 農學士 藤井宰右

研究員 理學士 江村孝之

コバルト洋銀に就て(第十二報)

ペントザン定量法に就て

微生物の生化學的研究

腫瘍の生化學的研究(B第三報)

腫瘍の生化學的研究(A第二報)

腫瘍の生化學的研究(A第三報)

タンゲステン鍍の新冶金法

光電管を利用する比色定量法

研究員 理學士 中村定

研究員 理學士 田村計三

研究員 農學士 林茂壽

研究員 農學士 伊佐三郎

講師 理學博士 荒木新太郎

所員 醫學博士 内野仙治

研究補助 醫學博士 島津和雄

所員 醫學博士 内野仙治

助手 醫學博士 吉岡政七

所員 醫學博士 内野仙治

助手 醫學博士 吉岡政七

所員 工學博士 渡邊俊雄

講師 工學博士 野滿朝亮

所員 農學博士 近藤金助

大豆の Jecorin に就て

ビタミン類の局所作用の研究(第一報)

ビタミン類の局所作用の研究(第二報)

ビタミン類の局所作用の研究(第三報)

電氣界面攪亂(第九報)

膠質醫藥に就て

アムモニアと二酸化炭素との反應

腫瘍の生化學的研究(A第四報)

農學士 村山 仁

農學博士 近藤 金助

助 手 森 茂 樹

講 師 理學士 丸 山 勉

研究囑託 醫學博士 盛 彌 壽 男

講 師 理學士 丸 山 勉

研究囑託 醫學博士 盛 彌 壽 男

講 師 理學士 丸 山 勉

研究囑託 醫學博士 盛 彌 壽 男

所 員 農學博士 志 方 益 三

助 手 農學士 上 田 靜 男

所 員 醫學博士 松 本 信 一

研究員 理學士 吉 田 武 子

醫學士 市岡 冬 太 郎

Acyl-3-amino-4-oxypyridylarsins ure の 酵素
並に油に對する態度に就て

醫學士 市岡 冬 太 郎

一、化學研究所十周年歐文記念號 (昭和十三年四月發行)

10 Jahre Institut für chemische Forschung an der
Kaiserlichen Universität zu Kyoto 1925—1935

一、化學研究所講演集第八輯 (昭和十三年七月發行)

内地、樺太、朝鮮、滿洲産針葉樹蒸解比較試験に就て

ガソリン合成用原料ガスより有機硫黄化合物
の除去に就て

ガソリン合成試験第一回報告

福 田 祐 作

研究員 工學士 舟 坂 渡

研究囑託 工學博士 兒 玉 信 次 郎

講 師 工學士 常 岡 俊 三

助 手 藤 田 環

研究員 山下 朝 橋

研究員 山下 朝 橋

研究員 山下 朝 橋

再歸熱再發株の研究
不完全「サルヴァルサン」療法が再歸熱の病
型に及ぼす影響に就て
再歸熱再發に就て(主として發熱療法に於け
る接種量と再發の關係)

研究員

山下 朝 橋

鼠癩系抗酸性菌(所謂鼠癩菌)の化學組成に就て

研究囑託

醫學士 明石修三

腫瘍 Arginase 作用に關する研究(一)家兎並に家鶏肉腫の Arginase 作用に就き

助手

醫學士 海住優

腫瘍の Arginase 作用に關する研究(二)家兎並に廿日鼠癌腫の Arginase 作用に就きて糸狀菌の化學的組成(續報)

助手

醫學士 海住優

「ヂュラルミン」型輕合金の熱處理硬化性に及ぼす少量の諸金屬の影響

助手

理學士 大坪經之

合金の研磨面に生ずる非晶性薄膜の種類(豫報)

研究囑託

理學博士 平田秀樹

銀を主成分とするアルミニウム銀合金に關する研究(續報)

研究員

理學士 小藤孝甫

超ヂュラルミンの研究(第二報)

所員

工學博士 西村秀雄

發生瓦斯測定による金屬及び合金の腐蝕の研究

所員

工學博士 西村秀雄

ソーダ石灰珪酸系ガラスの比重の測定
銅赤ガラスに就て

講師 工學士 澤本八衛
研究員 工學博士 井上周吉

無アルカリガラスの電氣抵抗に就て

所員 工學博士 澤井郁太郎

エムルジョン式ウイヌース中空人造絹糸に就て

助手 工學士 飯田敏行

炭素結鎖分裂生成機構の知見

講師 理學博士 隅田武彦

滿洲國產タンニン原料に關する研究(第一報)滿洲國產材樹皮の化學成分並單寧の性質に就て

所員 農學博士 志方益三

電氣界面攪亂の研究(第十一報)纖維素粒子分散系の高溫に於ける電磁波吸收スペクトルに就て(第一報)

研究員 農學士 近末貢

所員 農學博士 志方益三

一、化學研究所講演集第九輯 (昭和十四年五月發行)

滿洲國並に北支の製紙及パルプ事業に對する一私見
Y合金に就て

腫瘍の Arginase 作用に關する研究(III)
(腫瘍の生化學的研究A、第七報)
人體に於ける胃癌腫の Arginase 作用に就きて

肝障礙時に於ける家兎の Arginase 作用に就きて

Sterol の定量に就て

大豆及び大豆油滓の Sterol 含量

花に關する營養化學(其のII)
花椰菜の成分と八重櫻の花、菜種の花及び花椰菜のウイタミン

ウイタミンCに關する研究(第一報)
各種の花及び葉のうちのウイタミンC量に就いて(1)

ウイタミンCに關する研究(第二報)
果實中にウイタミンC含量の變異(1)

ウイタミンCに關する研究(第三報)
アスコルビン酸、酸化酵素に就いて(1)

所員 農學博士 志方 益三
所員 工學博士 西村 秀雄

助手 醫學士 海住 優

助手 醫學士 海住 優

助手 醫學士 海住 優

研究員 農學士 森 茂樹

研究員 農學士 森 茂樹

研究員 農學士 森 茂樹

研究員 農學士 滿田 久輝

研究員 農學士 滿田 久輝

研究員 農學士 滿田 久輝

石炭液化工業の發展と其の將來

ガソリン合成中間工業試験第二回報告

ガソリン合成試験第三回報告
鐵觸媒に依る試験(第一報)

ガソリン合成用原料ガスより有機硫黃化合物の除去に就て(第二報)

高温度に於ける硝子の物理性に及ぼす瓦斯體の影響

銅赤硝子の研究(第2報)

化學研究所堀場研究室に於けるコロイドの應用(講演要旨)

所員 工學博士 喜多 源逸

研究囑託 工學博士 兒玉 信次郎

助手 工學博士 藤田 環

研究囑託 工學博士 兒玉 信次郎

研究補助 工學博士 村田 義夫

助手 工學博士 藤田 環

研究員 工學士 舟坂 渡

所員 工學博士 澤井 郁太郎

研究員 工學博士 久保 郁三郎

所員 工學博士 澤井 郁太郎

研究員 工學博士 久保 郁三郎

所員 理學博士 堀場 信吉

一、化學研究所講演集第十輯 (昭和十四年十一月發行)

Mgを主成分とする Mg-Al-Mg 系合金の平衡状態図
 羊毛の捲縮機構に関するモデル実験
 人造繊維の捲縮の測定
 稲藁パルプに関する研究
 ガソリン合成用原料ガスより有機硫黄化合物の除去(第3回)
 ガソリン合成中間工業試験(第4回報告)

講師	工學士	澤本八衛
研究員	理學士	平林清
研究員	工學士	塚原嚴夫
研究員	工學士	木村徳治
研究囑託	工學博士	兒玉信次郎
助手		藤田環
研究員	工學士	村田義夫
研究補助		舟坂渡
研究囑託	工學博士	兒玉信次郎
研究員	理學士	田原秀一
研究員	工學士	舟坂渡
助手		橋本義一郎
研究補助		村田義夫

ガソリン合成中間工業試験第5回報告
 觸媒による試験(第2報)

ガソリン合成中間工業試験第6回報告

研究囑託	工學博士	兒玉信次郎
研究員	工學士	舟坂渡
助手		橋本義一郎
研究補助		村田義夫
研究員	理學士	田原秀一
研究員	理學士	松村彰一
講師	工學士	河東準
講員	工學士	近藤禎造
所員	工學博士	木村和三郎
雇員		谷口英夫
所員	工學博士	木村和三郎
講師	農法學士	藤井宰右

フェニル・ステアリン酸の2・3の結晶性誘導體に就て
 高級アルコール誘導體の合成(第3報)
 フェニル・ステアリン酸の加壓接觸還元に関するフェニル・ステアリンアルコールの確認
 人造板の研究(第6報)
 ツンドラ人造板(ツンドライト)の反曲防止試験

鼠癩系抗酸性菌の脂肪に就て

消化液並に消化腺組織の Arginase 作用に就きて

肝 Arginase 作用に関する研究(第2報) 家兎肝自家融解がその Arginase 作用に及ぼす影響に就きて

肝 Arginase 作用に関する研究(第3報) Acetyl-L-phenylalanyl-d-arginin の肝 Arginase 作用に對する態度に就きて

腫瘍の生化学的研究(A第8報) 家兎癌腫組織の蛋白質分解酵素作用に就きて

腫瘍の生化学的研究(A第9報) マウス癌腫組織の蛋白質分解酵素作用に就きて

腫瘍の生化学的研究(A第10報) 人胃癌組織並に人乳蛋白質組織の蛋白質分解酵素作用に就きて

研究囑託 醫學士 明石修三

研究補助 醫學士 谷上國雄

助 手 醫學士 海住優

助 手 醫學士 海住優

助 手 醫學士 海住優

助 手 醫學士 内野仙治

助 手 醫學士 内野仙治

助 手 醫學士 内野仙治

助 手 醫學士 内野仙治

助 手 醫學士 吉岡政七

舊職員

パルプの研究(第14報) 内地産落葉松亞硫酸法蒸解試験

助手 醫學士 福田祐作

Brown-pearce 系癌腫家兎の酵素學的研究

研究員 醫學士 森義一

所長

昭和 二、三、四 任 補 昭 和 五、九、二五 轉 退 氏 名 近 重 眞 澄

昭和 二、二、一〇 昭 和 五、九、二五 理 學 博 士 近 重 眞 澄

昭和 二、二、一〇 昭 和 二、二、九、二五(卒去) 理 學 士 松 宮 馨

昭和 二、二、一〇 昭 和 二、二、一〇、二四 農 學 博 士 大 杉 繁

昭和 九、八、六 昭 和 九、一、一、二二 理 學 士 小 田 切 端 穂

昭和 二、一〇、三一 昭 和 一、一、六、一一 農 學 博 士 鈴 木 文 助

昭和 二、二、一〇 昭 和 二、二、六、三〇 工 學 博 士 渡 邊 俊 雄

昭和一二、三、三二 昭和一二、七、三一

講

師

工學博士 野滿朝亮

大正一二、四、一六 昭和九、七、三一

理學士 中田久和

大正一五、一〇、五 昭和一〇、一一、一五

理學士 中井實

昭和一一、三、一八 昭和一一、一二、三三

理學士 萩原基衛

昭和五、一二、三二 昭和一二、三、三一

理學士 丸山勉

昭和八、七、三一 昭和一二、五、三一

農學士 佐藤金次郎

昭和一一、三、三一 昭昭一二、七、三

醫學士 栗原善夫

昭和一二、七、二四 昭和一二、九、三〇

醫學士 森義一

昭和一二、一〇、二二 昭和一二、二、一五

醫學士 河野守

昭和一二、八、三一 昭昭一四、九、三〇

農法學士 藤井宰右

商議員

昭和一二、二、一〇 昭和一二、九、二九(卒去)

松宮馨

大正一五、一一、二六 昭和一二、一〇、二四

花田大五郎

昭和一二、一一、一九 昭和四、三、二〇

川合得二郎

昭和一二、一一、四 昭和四、六、一

鈴木信太郎

昭和一二、一一、一 昭和四、六、二二

宮島保衛

大正一五、一一、二六 昭和五、一〇、一六

西庭信忠

昭和五、一〇、一六 昭和六、一二、二八

廣庭謙

昭和七、二、一 昭和九、八、六

橫田春吉

昭和一二、一〇、三一 昭和一一、六、一一

鈴木文助

昭和一二、三、五 昭和一二、六、三〇

渡邊俊雄

昭和五、七、一五 昭和一二、九、二五

岸興詳

昭和九、八、三一 昭和一二、九、二五

岸田源壽

昭和一二、九、二五 昭和一二、八、一一

中村恆三郎

昭和一二、九、二五 昭和一二、一、二〇

入江巖

事務主任

大正一五、一〇、五 昭和一二、九、三〇

大和義夫

職員別 研究室別	教授		助教員			合計
	專	兼	專	小吏	定婦	
喜多研究室		3	4		1	110
石油		(2)	(1)			(40)
纖維		(1)	(2)		(1)	(58)
ゴム			(1)			(10)
油脂						(2)
前田研究室		1			2	6
堀場研究室		1	2 [○] (1)		2	21
近藤研究室		1				20
志方研究室		1				20
宇野研究室		1	1			7
内野研究室		1				11
松本研究室		1				8
澤井研究室		1				20
野津研究室		1				5
武居研究室		1			1	12
西村研究室		1				12
荒勝研究室		1				2
荻生研究室		1	1			35
木村研究室		1				2
事務室				2	2	27
合計		17	8	2	8	318

★印 入營、應召者
○印 在外研究員

要覽原稿

昭和十五年九月二十日 印刷
昭和十五年九月二十三日 發行

京都帝國大學

編輯兼
發行人
化學研究所

喜多源逸

電話 京都上九八〇番
高槻一三五番

印刷者 岩波三男
京都市寺町通今出川上ル西入幸神町

印刷所 平和印刷合資會社京都出張所

【非賣品】

化學研究所職員現員調 昭和15年6月15日現在

職員別 研究室別	教授		助教授		助手		書記		講師	囑託					雇	備員					合計		
	専	兼	専	兼	専	兼	専	兼		研囑 究託	研究員	研補 究助	サ ウ ル イ オ	試 験 囑 託		事囑 務託	寫 字 生	備	職 工	給 仕		小 使	定 婦
喜多研究室		3	4	2	3						4	32	8			20	2	5	25			1	110
石油		(2)	(1)		(2)						(2)	★ (6)(1)	(3)		1	(6)			(17)				(40)
纖維		(1)	(2)	(1)	(1)						(2)	(23)	★ (4)(1)		(11)	(2)	(3)	(7)			(1)	(58)	
ゴム			(1)									(3)			(3)		(2)	(1)				(10)	
油脂				(1)									(1)									(2)	
前田研究室		1			1						1		1									2	6
堀場研究室		1	○ 2(1)	1	4				1		2	2	1		3			2				2	21
近藤研究室		1			1							7	1		5		1	3	1				20
志方研究室		1		1					2		1	3	4		3			5					20
宇野研究室		1	1		★ 1							1			1			2					7
内野研究室		1							1		2	★ 3(1)	4										11
松本研究室		1									2	5											8
澤井研究室		1			2				1			1	6					9					20
野津研究室		1			1							3											5
武居研究室		1				1						5						4			1	12	
西村研究室		1			1							1	4		1			4					12
荒勝研究室		1			1																		2
荻生研究室		1	1		3	1						★ 4(2)	4	★ 8(1)	2	2		6	3				35
木村研究室		1										1											2
事務室					3		4								4	3	3	3	3	2	2		27
合計		17	8	4	21	2	4		5	12	68	33	8	5	38	7	6	63	7	2	8	318	

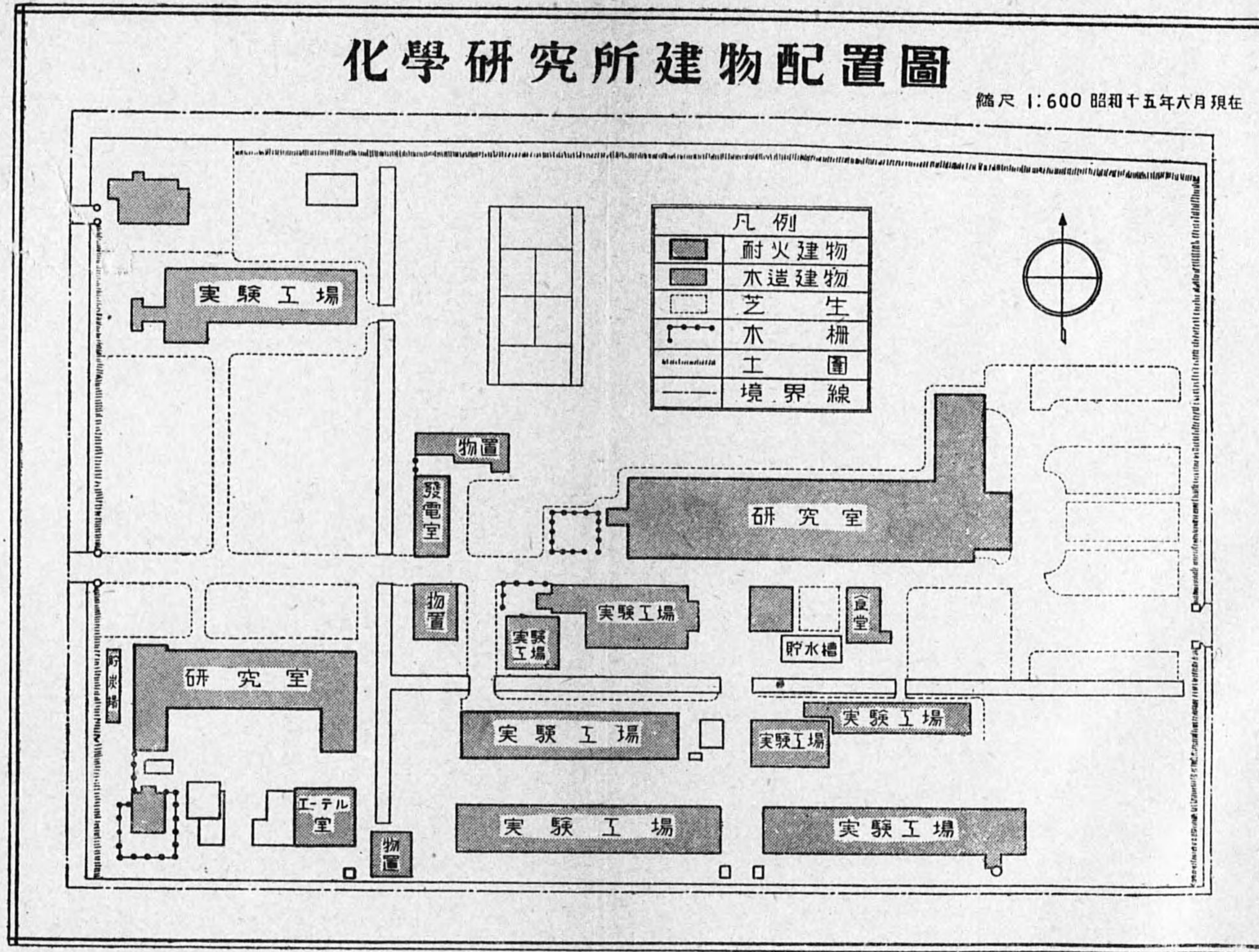
○印 在外研究員
★印 入管、應召者

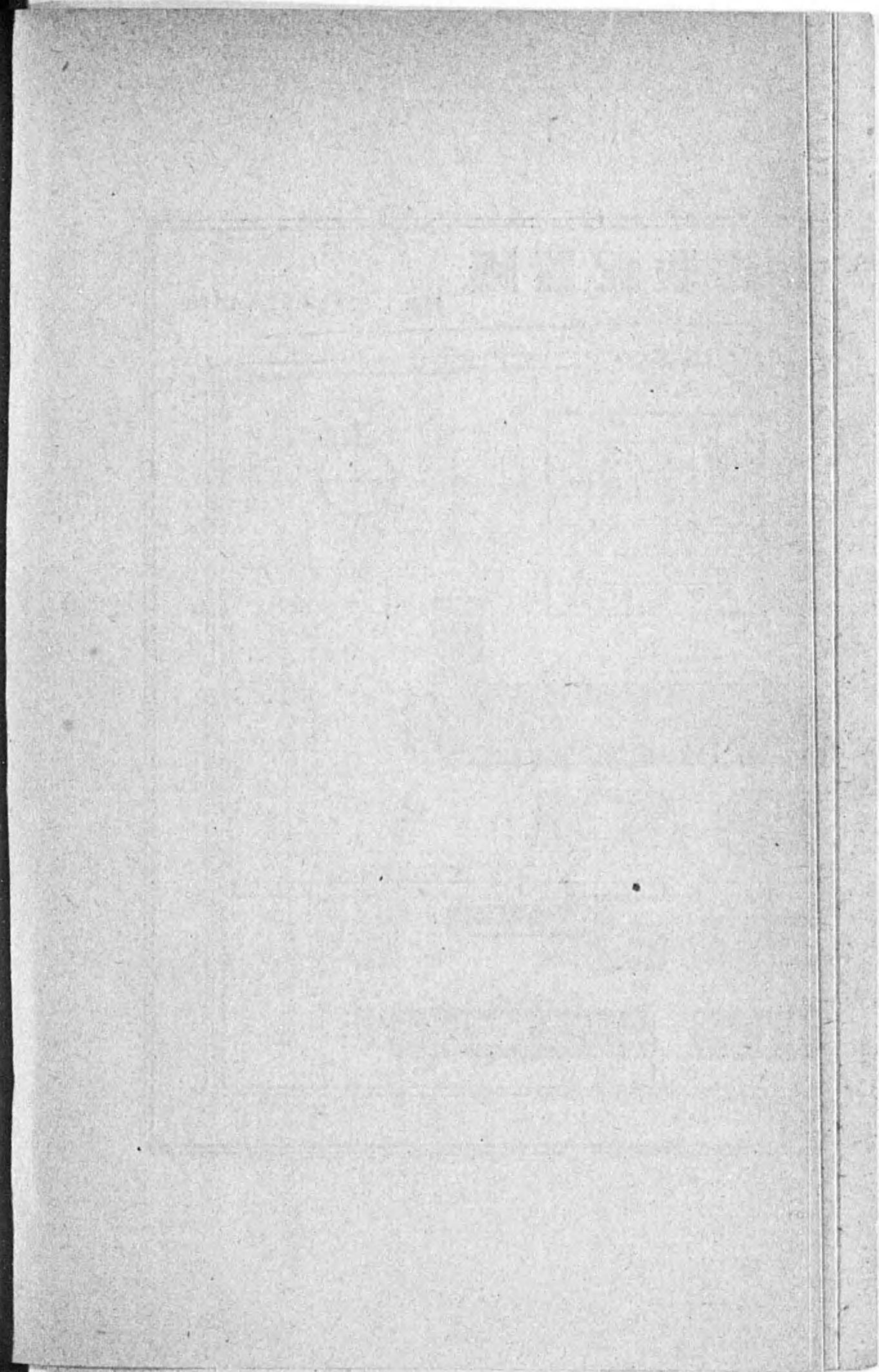
要覽原稿

印刷所 京都市寺町通今出川上ル西入幸神町
平和印刷合資會社京都出張所

化學研究所建物配置圖

縮尺 1:600 昭和十五年六月現在





INSTITUTE FOR CHEMICAL RESEARCH

The Institute was established in October, 1926, as an independent institute for pure and applied chemical research. Its history goes back to the Special Chemical Laboratory, founded in 1915, as part of the College of Science. Its particular aim was to study the preparation of necessary chemicals such as Salvarsan. A demand for these in medical circles had been occasioned by the stoppage of importation of materials during the Great European War. For years it was the earnest desire of the University authorities to enlarge this Special Chemical Laboratory to include research in different branches, and at last in 1926 the government sanctioned the scheme to realize the present Institute as an independent organization for chemical research. Since then, fifteen laboratories have been in continual operation.

Some products of the Institute are now sold to government offices, public corporations or pharmacutists; and research on chemical problems may be undertaken in the Institute by any properly qualified applicants. To govern this matter detailed regulations are provided.

So far over forty inventions have been made in the Institute and registered in the patent roll.

Director

Gen-itu Kita, Kg., KH.

Members

Kita Laboratory :-

Gen-itu Kita, Kg., KH. Professor of Fuel Chemistry in the Department of Engineering.

Itiro Sakurada, Kg., KH. Professor of Industrial Chemistry in the Department of Engineering.

Sin-jiro Kodama, Kg., KH. Professor of Fuel Chemistry in the Department of Engineering.

Wasaburo Kimura, Kg., KH. Assistant Professor of Industrial Chemistry in the Department of Engineering.

Masao Horio, Kg., KH. Assistant Professor of Industrial Chemistry in the Department of Engineering.

Takehiko Suda, Kg., Assistant Professor of Institute for Chemical Research.

Syoki Lee, Kg., KH. Assistant Professor of Institute for Chemical Research.

Jun Kawahigasi, Kg., Assistant Professor of Institute for Chemical Research.

Junji Furukawa, Kg., Assistant Professor of Institute for Chemical Research.

Maeda Laboratory :-

Kanae Maeda, Ig., IH. Professor of Medical Chemistry in the Department of Medicine.

Horiba Laboratory :-

Sinkiti Horiba, Rg., RH. Professor of Chemistry in the Department of Science.

Taikei Ri, Rg., RH. Assistant Professor of Institute for Chemical Research.

Renpei Goto, Rg., Assistant Professor of Institute for Chemical Research.

Taizo Kume, Rg., RH. Assistant Professor of Chemistry in the Department of Science.

Kondo Laboratory :-

Kinsuke Kondo, Ng., NH. Professor of Chemistry of Food and Nutrition in the Department of Agriculture.

Sikata Laboratory :-

Masuzo Sikata, Ng., NH. Professor of Chemistry of Forest Products in the Department of Agriculture.

Isamu Tati, Ng., NH. Assistant Professor of Chemistry of Forest Products in the Department of Agriculture.

Uno Laboratory :-

Denzo Uno, Rg., RH. Professor of Metallurgy in the Department of Science.

Hideki Hirata, Rg., RH. Assistant Professor of Institute for Chemical Research.

Utino Laboratory :-

Senzi Utino, Ig., IH. Professor of Medical Chemistry in the Department of Medicine. Tohoku Imperial University.

Matumoto Laboratory :-

Sin-iti Matumoto, Ig., IH. Professor of Syphilis and Dermatology in the Department of Medicine.

Sawai Laboratory :-

Ikutaro Sawai, Kg., KH. Professor of Industrial Chemistry in the Department of Engineering.

Nozu Laboratory :-

Ryuzaburo Nozu, Rg., RH. Professor of Chemistry in the Department of Science.

Takei Laboratory :-

Sankiti Takei Ng., NH. Professor of Technological Chemistry of Agricultural Products in the Department of Agriculture.

Nisimura Laboratory :-

Hideo Nisimura, Kg., KH. Professor of Metallurgy in the Department of Engineering.

Arakatu Laboratory :-

Bunsaku Arakatu, Rg., RH. Professor of Physics in the Department of Science.

Ogyu Laboratory :-

Kikuo Ogyu, Ig., IH. Professor of Pharmacology in the Department of Medicine.

Risaburo Nakai, Rg., RH. Assistant Professor of Institute for Chemical Research.

Kimura Laboratory :-

Ren Kimura, Ig., IH. Professor of Microbiology in the Department of Medicine.

ABBREVIATIONS FOR TITLES AND DEGREES

- Ig. Igakusi (Master of Medicine)
- IH. Igaku-Hakusi (Doctor of Medicine)
- Kg. Kōgakusi (Master of Engineering)
- KH. Kōgaku-Hakusi (Doctor of Engineering)
- Rg. Rigakusi (Master of Science)
- RH. Rigaku-Hakusi (Doctor of Science)
- Ng. Nōgakusi (Master of Agriculture)
- NH. Nōgaku-Hakusi (Doctor of Agriculture)

昭和拾六年壹月廿貳日

製本控

289 函	15 號	年	月	日
〔京都帝國大學〕法學研究所要覽附誌 15年 法學研究所編				
備考	冊			

289
15

289

15

INSTITUTE FOR CHEMICAL

RESEARCH

(KYOTO IMPERIAL UNIVERSITY)

CALENDAR

1939 — 1940



THE INSTITUTE OFFICE

KYOTO NIPPON

終